

熊本大学 学生案内
CAMPUS LIFE
GUIDE 2024

~Let's enjoy KUMADAI life!~

Contents

事務の窓口を知りたい
在学証明書、成績証明書がほしい
学生証をなくしてしまった…
授業料等の免除、奨学金を申請したい
落とし物を拾ったけど、どうすればいい？
グラウンド、体育館の場所って？
留学について知りたい
就職活動って何をすればいいの？
学内で無線LANを利用したい

そんな疑問に答えるオリジナル熊大ガイド



創造する森 挑戦する炎

熊本大学新入生へ 伝統ある熊大で有意義な大学生活を

熊本大学 学長 小川 久雄

五高記念館復原教室にて撮影

熊本大学は長い歴史と素晴らしい伝統を持つ総合大学で、明治20年(1887年)に設立された第五高等学校(五高)から数えて137年、昭和24年(1949年)に五高など6つの官立学校を統合した国立熊本大学の発足から数えて75年の歴史があります。特に五高では夏目漱石、嘉納治五郎、ラフカディオ・ハーンなどの偉人が勤め、黒髪キャンパスにある赤煉瓦造の旧本館「五高記念館」、赤門などは国の重要文化財です。このような素晴らしい歴史の継承を踏まえながら、熊本大学は発展を続けています。

2021年秋より熊本には半導体関連企業を中心とした産業集積が急速に進み、先端的な重要地域として、国内はもとより国際的にも注目されています。熊本大学では、2024年4月に学部相当の教育組織としては大学創設以来初めて、すなわち75年ぶりとなる「情報融合学環」を新設しました。そして、人材育成の重要性が工学分野のみならずあらゆる分野で加速し、熊本大学に対する期待が高まっています。熊本大学では文系・理系を問わず全学生を対象に数理・データサイエンス教育並びに高度な英語力と異文化理解を持った国際対話のリテラシーを身につける教育を提供し、デジタルトランスフォーメーション(DX)時代に対応し、SDGsの達成に貢献できるグローバル人材を育成していきます。

大学は、共に学ぶ友人やサークル・課外活動の先輩、後輩達との出逢い、共通の目標に向かって力を併せて成し遂げる過程の中で人間形成を行い、社会性を身に付ける場でもあります。私は半世紀前の1972年にこの熊本大学に入学しました。大学時代の部活動を通して人として成長できたと実感しています。その仲間とは、50年経った今でも交流があり、人生の色々な重要な局面において、頼もしい存在になっております。これを実現するために、人との交流の機会を作り出し、皆さんの笑顔で満たされるキャンパスを作りたいと思います。

学生の皆さんを教職員が一丸となって応援いたしますので、私も育った伝統ある熊本大学で有意義な大学生活を送っていただきたいと思いをします。

理念 本学は、教育基本法及び学校教育法の精神に則り、総合大学として、知の創造、継承、発展に努め、知的、道徳的及び応用的能力を備えた人材を育成することにより、地域と国際社会に貢献することを目的とする。

<教育>

個性ある創造的人材を育成するために、学部から大学院まで一貫した理念のもとに総合的な教育を行う。

学部では、広く深い教養、国際的対話力、情報化への対応能力及び主体的な課題探求能力を備えた人材を育成する。

大学院では、学部教育を基盤に、人間と自然への深い洞察に基づく総合的判断力と国際的に通用する専門知識・技能とを身につけた高度専門職業人を育成する。

また、社会に開かれた大学として、生涯を通じた学習の場を積極的に提供する。

<研究>

高度な学術研究の中核としての機能を高め、最先端の創造的な学術研究を積極的に推進するとともに、人類の文化遺産の豊かな継承・発展に努める。

また、総合大学の特徴を活かして、人間、社会、自然の諸科学を総合的に深化させ、学際的な研究を推進することにより、人間と環境の共生及び社会の持続可能な発展に寄与する。

<地域貢献・国際貢献>

地方中核都市に位置する国立大学として地域との連携を強め、地域における研究中核の機能及び指導的人材の養成機能を果たす。世界に開かれた情報拠点として、世界に向けた学術文化の発信に努めることにより、地域の産業の振興と文化の向上に寄与する。

また、知的国際交流を積極的に推進するとともに留学生教育に努め、双方向的な国際交流の担い手の育成を目指す。

創造する森 挑戦する炎



表紙より:本学が社会に提供する根拠的特質を象徴的に伝える言葉として、かつて本学の文学部に在籍された漫画家の井上雄彦氏に揮毫いただきました。

年間スケジュール

※学部学環・学科・年度によって詳細なスケジュールは変更になることがあります。
必ず学部学環・学科の掲示案内や学生便覧などを参照してください。

【主なスケジュール】

4月	4日	入学式
	上旬	学部等(学科)ガイダンス 前学期(第1ターム)授業開始
	上旬～下旬	健康診断
6月	上旬	(教養教育)第1ターム試験
	中旬	(教養教育)第2ターム授業開始
7月	下旬	前学期(第2ターム)試験
8月	上旬	
	試験終了後～	夏休み
9月	下旬	後学期(第3ターム)授業開始
11月	1日	開学記念日
	上旬	大学祭
	下旬	(教養教育)第3ターム試験 (教養教育)第4ターム授業開始
12月	下旬	冬休み
1月	上旬	
	下旬	後学期(第4ターム)試験
2月	上旬	
	試験終了後～	春休み
3月	下旬	卒業式・修了式

とても重要なガイダンスです。
学部学環・学科・コース毎に開催されるか確認してください。

履修登録を忘れずに！
(履修登録については15ページも参照)

毎年必ず受けましょう(詳細は50ページ)。

各キャンパスで
それぞれ
実施されます。

その他全般

履修についての相談

日頃から予習・復習に努めましょう。

学生相談室
学生支援室
※詳細は48ページへ

教養教育：教養教育担当
専門教育：各学部の教務担当

実り多き学生生活になるよう、留学・部活(サークル)・ボランティア活動など、学生時代にしかできないことに進んでチャレンジしましょう！！

《チェックしてみよう》

- ★留学について . . . 55ページ～
- ★部活(サークル)について . . . 24ページ
- ★ボランティア活動について . . . 26ページ～
- ★学生生活で注意すべきこと . . . 29ページ～



目次

• キャンパスマップ	1
• Q&A	4
• 事務手続等案内	
1. 学生への連絡方法	8
2. 学生のための窓口	8
3. 諸手続一覧表（修学関係・授業料関係・学生生活関係）	10
4. 授業料の納入	14
• 修学	
1. 本学で利用する情報システム等について	15
2. 自習スペースについて	16
3. 臨時の休講措置	17
• 経済支援	
1. 授業料・寄宿料の免除等	19
2. 熊本大学で取り扱う奨学金制度について	20
3. その他の経済支援制度	22
• 課外活動	
1. 課外活動	24
2. 助成金等	24
• 学生生活	
1. 学生のための相談窓口	25
2. なんでも相談室	26
3. ボランティア	26
4. 学生保険制度	27
5. ハラスメントについて	29
6. 構内交通等について	30
7. 学生生活の注意事項	
7-1. 勧誘について	32
7-2. 飲酒・喫煙について	32
7-3. ソーシャル・メディアについて	33
7-4. ごみ出しのルールについて	33
7-5. 防犯対策について	33
AEDの設置場所	36

• 熊本大学における公正な研究活動の推進について	39
• 懲戒等の処分について	
1. 懲戒処分等の内容等について	41
2. 懲戒等の基準	41
3. 試験における不正行為について	42
• 災害発生時の対応・防災対策	
1. 大規模災害の発生時について	44
2. 大学からの安否確認（安否確認システム）	45
3. 災害に対する備えについて	46
• 学生支援室	
1. 学生支援室について	48
2. 相談の例	48
3. 支援の例	49
4. 支援の流れ	49
5. 連絡先	49
• 保健センター	
1. 健康診断	50
2. 保健センターでできること	50
• 就職支援	
1. 就職・進路について ～就職支援課を利用する～	52
2. 就職までの流れ（企業就職の場合）	52
3. キャリア支援に関する オリジナル Web サイト	53
4. 留学生の就職支援について	53
• 国際交流	
1. 多言語文化総合教育センターについて	54
2. 在学生のための留学情報	55
3. 外国人留学生の相談窓口	55
• 学生のための施設	
1. 体育施設	56
2. 福利厚生施設	57
• 諸 規 則	58
• 五高寮歌	59

キャンパスマップ



1 黒髪北地区・黒髪南地区・教育学部東教場
(本部棟、附属図書館、文学部、教育学部、法学部、理学部、工学部、情報融合学環等)

- ◎JR熊本駅から
産交バス: 楠団地、竜田口駅前、光の森産交行き等(子飼経由)「熊本大学前」下車
- ◎JR上熊本駅から
都市バス: 第一環状線、昭和町線(子飼橋経由)「子飼橋」下車、徒歩10分
- ◎JR竜田口駅から
産交バス: 桜町バスターミナル行き「熊本大学前」下車
- ◎桜町バスターミナルから(16番のりば、E)
産交バス: 楠団地、光の森産交行き等(子飼経由)「熊本大学前」下車

2 本荘北・中・南地区
(医学部・病院等)

- ◎JR熊本駅から
都市バス: 第一環状線等(大学病院・大江渡鹿経由)「大学病院前」下車
- ◎桜町バスターミナルから(2番のりば、P)
都市バス: ハ王寺環状線、野越団地行き「大学病院前」下車
熊本バス: 御幸木部行き「大学病院前」下車

3 大江地区
(薬学部等)

- ◎JR熊本駅から
市電: 健軍町行き(A系統)「味噌天神前」下車、徒歩5分
- ◎桜町バスターミナルから(24番 25番のりば、L・K)
産交バス: 木山、沼山津行き等(健軍・県庁経由)「味噌天神」下車、徒歩5分
熊本バス: 御船、甲佐、城南行き等(健軍・県庁経由)「味噌天神」下車、徒歩5分
- ◎JR新水前寺駅から
徒歩10分

4 京町地区
(附属小学校・附属中学校)

5 城東町地区
(附属幼稚園)

6 学生寄宿舍・国際交流会館

7 大江総合運動場

8 合津マリンステーション
◎JR熊本駅・桜町バスターミナル(5番のりば)から
産交バス: 天草(本渡)行き「前島」下車

9 地域共同ラボラトリー
◎桜町バスターミナル(6番のりば)から
産交バス: 阿蘇くまもと空港行き(空港リムジン)「阿蘇くまもと空港」下車、車で5分



【黒髪北・南地区 教育学部東教場】

■ 黒髪北地区

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
TEL.096(344)2111

- 1 五高記念館【重要文化財】
- 2 化学実験場【重要文化財】
- 3 表門(赤門)【重要文化財】
- 4 黒髪北N1(文法学部本館)
- 5 黒髪北N2(文法学部南棟)
- 6 黒髪北N3(社会文化科学教育学部棟1)
- 7 黒髪北N4(文法学部B講義棟)
- 8 黒髪北N5(社会文化科学教育学部棟2)
- 9 黒髪北N6(文法学部北棟)
- 10 黒髪北N7(教育学部音楽棟)
- 11 黒髪北N8(教育学部実習工場)
- 12 黒髪北N9(教育学部西棟)
- 13 黒髪北N10(教育学部本館)
- 14 黒髪北N11(教育学部東棟)
- 15 文書館(資料室)
- 16 愛work A棟
- 17 愛work B棟
- 18 知命堂
- 19 くすの木会館
- 20 設備・管理棟
- 21 黒髪北C1(共用棟黒髪5)
- 22 附属図書館中央館
- 23 附属図書館南棟・放送大学熊本学習センター
- 24 保健センター
- 25 北地区学生会館A棟
- 26 北地区学生会館B棟
- 27 北地区門衛所
- 28 黒髪北E1(全学教育棟)
- 29 黒髪北E2(共用棟黒髪6及び書庫)
- 30 黒髪北E3・E4(共用棟黒髪6)
- 31 環境安全センター
- 32 多言語文化総合教育棟
- 33 黒髪北サークル棟1
- 34 黒髪体育館
- 35 黒髪北サークル棟2
- 36 黒髪北サークル棟3
- 37 グラウンド(武夫原)
- 38 プール

■ 黒髪南地区

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
TEL.096(344)2111

- 47 工学部研究資料館【重要文化財】
- 48 黒髪南W1(工学部研究棟III)
- 49 黒髪南W2(黒髪)総合研究棟
- 50 黒髪南W3(共用棟黒髪1)
- 51 黒髪南W4(工学部研究棟II)
- 52 黒髪南W5(工学部研究棟IV)
- 53 黒髪南W6(工作機器センター)
- 54 黒髪南W8(ものづくり実習室)
- 55 黒髪南W9(ものづくり実習室2)
- 56 工学部百周年記念館
- 57 黒髪南C1(共用棟黒髪7)
- 58 黒髪南C2(工学部1号館)
- 59 黒髪南C3(工学部研究棟I)
- 60 黒髪南C4(共用棟黒髪2)
- 61 黒髪南C5(イノベーションプラザ)
- 62 黒髪南C6(音響実験室)
- 63 黒髪南C7(共用棟黒髪3)
- 64 黒髪南C8(工学部2号館)
- 65 黒髪南C9(情報統括センター)
- 66 文書館
- 67 本部【登録有形文化財】
- 68 南地区門衛所
- 69 黒髪南E1(理学部1・2号館)
- 70 黒髪南E2
(自然科学研究科・理学部総合研究実験棟)
- 71 黒髪南E3(理学部3号館)
- 72 黒髪南E4(理学部4号館)
- 73 黒髪南E5(自然科学研究科研究棟)
- 74 黒髪南E6(自然科学研究科実験棟)
- 75 黒髪南E7(生物生息環境音響解析室)
- 76 黒髪南E8
(極低温実験室・Heガス回収中継室)
- 77 南地区学生会館
- 78 FORICO(福祉施設)
- 79 黒髪南S1(水理実験棟)
- 80 黒髪南S2(工学研究機器センター)
- 81 黒髪南S3(防災実験棟)
- 82 黒髪南S4(黒髪地区F施設)
- 83 黒髪南S5(埋蔵文化財調査センター)
- 84 黒髪南S6
(ベンチャーラボ・衝撃極限環境研究実験棟)
- 85 黒髪南S7(インキュベーションラボトリー)
- 86 黒髪南S8(衝撃実験棟)
- 87 黒髪南S9(研究実験棟)
- 88 黒髪南S10
(先進マグネシウム国際研究センター溶解精造実験棟)
- 89 黒髪南S11
(先進マグネシウム国際研究センター成形加工実験棟)
- 90 黒髪南S12
(国際先端科学技術研究拠点施設(IRCAST))

令和5年5月現在

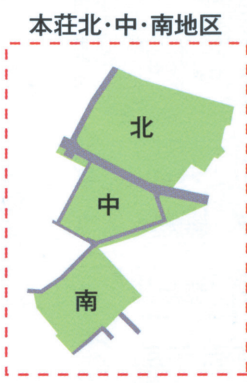


■ 教育学部東教場

〒860-0862 熊本市中央区黒髪5丁目17番1号
TEL.096(342)2956

- 39 黒髪北E8(教育学部東教室)
- 40 黒髪北E9(附属特別支援学校A棟)
- 41 黒髪北E10(附属特別支援学校B棟)
- 42 黒髪北E11(附属特別支援学校C棟)
- 43 黒髪北E12(附属特別支援学校体育館)
- 44 黒髪北E13(すずかけの家)
- 45 プール
- 46 グラウンド

- キャンパスマップ
- Q & A
- 事務手続案内
- 修学
- 経済支援
- 課外活動
- 学生生活
- 懲戒等の処分
- 災害対応・防災
- 学生支援室
- 保健センター
- 就職支援
- 国際交流
- その他



【本荘北・中・南地区】

■本荘北地区

〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号
TEL.096(344)2111

- 1 西病棟
- 2 東病棟
- 3 中央診療棟
- 4 外来診療棟
- 5 管理棟
- 6 山崎記念館【登録有形文化財】
- 7 福利厚生棟
- 8 設備管理棟
- 9 本荘北1(臨床医学研究棟)
- 10 本荘北2(医学教育図書棟)
- 11 本荘北3(医学総合研究棟)
- 12 本荘北4(基礎医学研究棟)
- 13 本荘北5(臨床医学教育研究センター)
- 14 看護師宿舎
- 15 第一立体駐車場
- 16 第二立体駐車場
- 17 マルチトリアージ棟

■本荘中地区

〒860-0811 熊本市中央区本荘2丁目2番1号
TEL.096(344)2111

- 18 本荘中1
(生命資源研究・支援センター動物資源開発研究施設本館)
- 19 本荘中2(ヒトトロウイルス学共同研究センター、
生命資源研究・支援センター動物資源開発研究施設新館)
- 20 本荘中3(国際先端医学研究拠点施設(IRCMS))
- 22 本荘中5(発生医学研究所)
- 28 本荘中6
(生命資源研究・支援センターR総合施設、遺伝子実験施設)
- 24 本荘中7(共用棟本荘1)
- 25 本荘中サークル棟1
- 26 本荘中サークル棟2
- 27 本荘中サークル棟3
- 28 肥後医国記念館
- 29 昔寿メモリアル収蔵庫

■本荘南地区

〒862-0976 熊本市中央区九品寺4丁目24番1号
TEL.096(344)2111

- 30 楷樹会館(福利施設)
- 31 本荘体育館
- 32 本荘南1(医学部保健学科A・B・C棟)
- 33 本荘南2(共用棟本荘2)
- 34 本荘南3(医学部保健学科E棟)
- 35 本荘南サークル棟1
- 36 こばと保育園

【大江地区】

■大江地区

〒862-0973 熊本市中央区大江本町5番1号
TEL.096(344)2111

- 1 大江C1(薬学部本館)
- 2 大江C2(実験研究棟)
- 3 大江C3(大学院実験研究棟)
- 4 大江C4(薬学部講義棟)
- 5 大江C5(模擬薬局)
- 6 大江W1(薬学部動物舎)
- 7 大江W2(共同実験棟)
- 8 大江W3(大江地区R施設)
- 9 大江E1((大江)総合研究棟)
- 10 大江E2(機器分析施設)
- 11 大江E3(薬用植物園管理舎)
- 12 作業場・器材倉
- 13 番滋館(福利施設)
- 14 大江体育館
- 15 宮本記念館
- 16 薬学部資料館
- 17 大江E4(産業イノベーションラボラトリー)
- 18 白山町宿舎3棟
- 19 運動場
- 20 薬用植物園



Q&A

Q1. 授業料預金口座振替依頼書はどこに提出すればいいですか？

A：授業料預金口座振替依頼書は、入学式後、各学部等の教務担当へ提出してください。

Q2. パソコンが利用できる場所がありますか？

A：大学の各地区の PC 演習室及び附属図書館に用意されており、利用することができます。（入室には学生証が必要です。）

Q3. 学内で無線 LAN は利用できますか？

A：大学の無線 LAN を利用することができます。
使用方法については、16ページを参照してください。

Q4. 学内で自習できる場所がありますか？

A：自習室は、全学教育棟、附属図書館中央館及び各学部等に設置してありますので、ご利用ください。全学教育棟自習室の利用については16ページを参照してください。

Q5. 車で通学することはできますか？

A：通学距離や交通の利便性など様々な条件があります。学部等によって条件が異なりますので、通学にどうしても車が必要な方は、各学部等の教務担当で手続きをしてください。しかし、必ずしも許可されるわけではありません。

Q6. 直接、授業料を納付するには？

A：授業料は、基本的に口座振替による納入をお願いしていますが、口座振替期日に間に合わずに現金にて納入したい場合には、各地区の収入窓口にて納入してください。

黒髪地区（財務部財務課収入・支出チーム 本部（事務局）1階）

TEL:096-342-3176 2ページ 67番

本荘地区（医薬保健学系事務課医学事務チーム 基礎医学研究棟1階）3ページ 12番

大江地区（医薬保健学系事務課薬学事務室 薬学部本館 A 棟1階）3ページ 1番

なお、振替結果は SOSEKI にも表示されます。

※全学教育棟1階（2ページ 28番）経済支援担当は、免除の申請受付・審査担当の係であり、授業料の納入窓口ではありませんのでご注意ください。

Q7. 奨学金・授業料免除について知りたい。

A：全学教育棟の学生ロビーや各学部の掲示板にて、その時期のトピックスを掲示しています。また、詳細を尋ねたい時には全学教育棟1階経済支援担当までお越しください。

留学生向けの奨学金情報については、各学部等教務担当又は全学教育棟2階国際教育課にお尋ねください。

熊本大学ポータルサイトの掲示板にも情報を掲載しています。

Q8. 授業料免除、奨学金等は申請すれば、決定・採用されますか？

A：制度ごとに学力基準・家計基準の両方を満たした者について、予算等の範囲内で審査を行います。詳細は、制度ごとの申請要項等で確認してください。

Q9. 「熊本大学ポータル」・「SOSEKI」とは？

A：熊本大学が Web 上で提供しているシステムです。詳細は 15 ページを参照してください。

Q10. 在学証明書を発行したい。

A：在学証明書は、あらかじめ「熊本大学ポータル」の「証明書発行システム」より事前に受付を行い、各地区に設置されている発行機で発行できます。（発行には学生証が必要です。）

発行の手順並びにその他証明書の発行については、12～13ページを参照してください。
※「熊大ポータル」のログイン方法については、「教養教育の案内」を参照してください。

Q11. 通学証明書が必要です。どこに行けばいいですか？

A：駅やバスセンターに備え付けの用紙を各自で取得の上、各学部等の教務担当へ申請してください。

Q12. 学生証をなくしました。どうすればいいですか？

A：学生証の再発行は「熊本大学ポータル」の「証明書発行システム」により再発行の手続きをしてください。受取は、熊大生協となり、手数料が必要です。

※試験前になくした場合には、下記担当で必要な手続きを行ってください。

専門教育の試験の場合：各学部等の教務担当へ

教養教育の試験の場合：全学教育棟 1 階教養教育担当へ ※仮学生証の発行

Q13. 構内で落とし物をした、拾ったのですが？

A：全学教育棟であれば、1 階の生活支援担当（⑤番窓口）に届けられています。落とし物をした場合、また拾った場合も、生活支援担当に連絡してください。落とした場所によっては、最寄りの各学部・研究科等の教務担当に届けられている場合もあります。

Q14. 欠席届はありますか？

A：教養教育科目については欠席届はありませんので、各自で授業担当教員へ申し出てください。

専門教育については、各学部等の教務担当で確認してください。

公認サークルの公式戦などで欠席の場合は、所定の様式がありますので、全学教育棟 1 階課外支援担当で手続きを行ってください。

Q15. 現住所・電話番号を変更したのですが？

A：本人・保護者の場合は SOSEKI の情報を登録し直してください。保証人の場合は、各学部等の教務担当へ申し出てください。

Q16. 学生寮に入りたいのですが？

A：学生寄宿舍は、自宅からの通学が困難な学部学生・学部留学生及び大学院留学生に限り応募することができます。経済的困窮度の高い方から優先的に入寮を許可します。また、入寮を希望する場合は、全学教育棟1階生活支援担当（⑤番窓口）に相談してください。申込み方法等は、ウェブサイトに掲載していますので参照してください。
[ホーム](#) > [大学生生活](#) > [生活支援・福利厚生](#) > [寄宿舍・下宿・アパート](#)
<http://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakuseikatsu/fukurikousei/kishukusha>

Q17. 退学、停学という言葉聞きますがどのようなことでしょうか？

A：退学は学生の身分がなくなることです。
 停学は一定期間又は期間を定めずに登校を停止させることです。
 訓告とは文書による注意です。名前は公開されませんが学科・学年・処分理由が大きく掲示板に掲載されます。
 なお、試験において不正行為を行った場合は、懲戒処分となり（P42・43参照）、不正行為を行った学期又は学期の前半若しくは後半に履修した全ての授業科目が失格となります（ただし、実験、実習、演習又は実技により行われる授業科目については、学部等の判断による）。

Q18. サークル活動等を教えてください。

A：公認サークルはウェブサイトのとおりです。（右記のQRコードを参照）



Q19. 表彰について

A：全国大会で3位以内、九州地区大会で優勝した個人、団体は学長表彰の対象の可能性があるので、全学教育棟1階課外支援担当までお知らせください。

Q20. 全学教育棟の教室を使いたい。

A：「教養教育の案内」の「全学教育棟の教室使用」のページを参照してください。

Q21. 黒髪地区の体育館や運動場を使いたい。

A：課外支援担当にご相談ください。

Q22. 学内で掲示を行いたい。

A：学部等は教務担当へ、それ以外は全学教育棟1階課外支援担当で手続きを行います。掲示物等を担当者が確認し、妥当であると判断される物は許可しますので、許可を受けて指定の場所で掲示等をしてください。許可印がない掲示物は随時撤去されます。掲示物はできるだけA4サイズとしてください。

Q23. サークルやゼミで安く合宿をしたい。

A：大分県に九重共同研修所があります。（内容についてはウェブサイトをご覧ください）

URL: <https://kokonoe.student.kyushu-u.ac.jp/kenshusho/>



Q24. アルバイトをしたいのですが？

A：本学では、アルバイトの紹介は熊本大学生生活協同組合（黒髪北地区）で行っています。

Q25. 国民年金の学生納付特例制度とは何ですか？

A：学生納付特例制度は、所得が少なく保険料を納めることが困難な20歳以上の学生について、在学期間中の納付を猶予し、社会人になってから在学期間中の保険料を納付できるようにするものです。

この制度を利用しないで保険料を納めなかった場合、将来、老齢基礎年金を受け取ることができなくなったり、不慮の事故で重い障害が残ってしまった場合に支給される障害基礎年金を受け取ることができなくなることを防止するため、本人の申請により保険料の納付が猶予される学生納付特例制度があります。

詳しくは、各自で市区町村の国民年金担当窓口へお問い合わせください。

また、同制度について、下記のウェブサイトにも掲載されていますのでご覧ください。

国民年金機構ウェブサイト <http://www.nenkin.go.jp/index.html>

Q26. 今、学業のことや友人との人間関係で悩んでいます、どこか相談できる場所がありますか？

A：学生相談室は、何でも相談できる窓口です。専門の相談員（キャンパスソーシャルワーカー）や大学職員が、様々な問題に直面して悩む学生さんの相談に応じています。まずは、お気軽に来室してください。

事務手続等案内

1. 学生への連絡方法

学生への連絡は、以下のとおり行います。

連絡方法	備考
掲示板	Moodleの連絡用掲示板や本学ウェブサイトを1日1回は必ず確認するようにしてください。学生への連絡は、原則として掲示で行います。
スケジュール・掲示板システム	熊本大学の掲示板システムです。休講・補講の連絡や大学からのお知らせがメールアドレスを登録することで通知されます。授業の連絡や奨学金関係についてもお知らせしますので、必ず設定してください。(詳細は18ページ参照)

※重要な連絡の場合は、SOSEKIに登録されている連絡先へ電話又はメールで連絡することもあります。下記の電話番号より連絡があった場合は、速やかに折り返しましょう。

※「ナンバーブロック」、「着信拒否」に設定しないこと。

【黒髪地区】096-342-〇〇〇〇 【大江地区】096-371-〇〇〇〇

【本荘・九品寺地区】096-373-〇〇〇〇

また、所属学部等の教務担当の電話番号も確認しておきましょう。

※連絡先に変更があった場合は、SOSEKIの連絡先情報も必ず変更するようにしてください。

2. 学生のための窓口

大学の窓口は、大別すると学生支援部と各学部に分かれます。

学生の皆さんが入学してから卒業するまでの間、充実した学生生活を送ることが出来るよう様々な支援を行っています。次の表を参考にして気軽に窓口にお越しください。

【学生支援部窓口】

(※1)全て(096)342の後に各担当の番号で掛けてください。

部署	担当	業務内容	電話番号(※1)
教育支援課・ 学生生活課	学生相談	なんでも相談、ボランティア活動支援、 学生教育研究災害傷害保険	2723、2128
	教務支援	放送大学授業科目の履修、研究生・科目等履修生、 博物館実習	2716、2719
	教職支援	教育実習、教員免許申請	2521、2516 2525 2528
	教養教育	教養教育に関する履修相談等全般	2717、2718、 2727
	課外支援	課外活動、公認サークル関係、 課外活動施設利用、学生掲示、自動車臨時入構証	2121、2724
	生活支援	落とし物、学生の健康診断、学生寄宿舍	2124、2723
	経済支援	入学料免除、授業料免除、奨学金	2151、2126、 2129、2125
	総務	学生支援部の総務	2114、2115 2116
就職支援課	就職相談、進路相談、求人受付、就職講座・セミナー、 就職情報提供、インターンシップ等支援、キャリア形成支援	2117、2120、 2119	
入試課	学部入試(大学入学共通テスト、一般入試、AO入試、 推薦入試)、編入学試験、大学院等入試	2146、2148	

【国際部】

国際教育課	海外留学相談、留学生対象奨学金、国際交流会館、多言語文化総合教育センター、グローバルリーダーコース（入試・カリキュラムを除く）	2135、2103、2160、2091、2093
-------	---	--------------------------

【学生支援室】

障がい学生の相談、配慮・支援の調整	2765、2766
-------------------	-----------

【各学部の窓口（教務担当）】

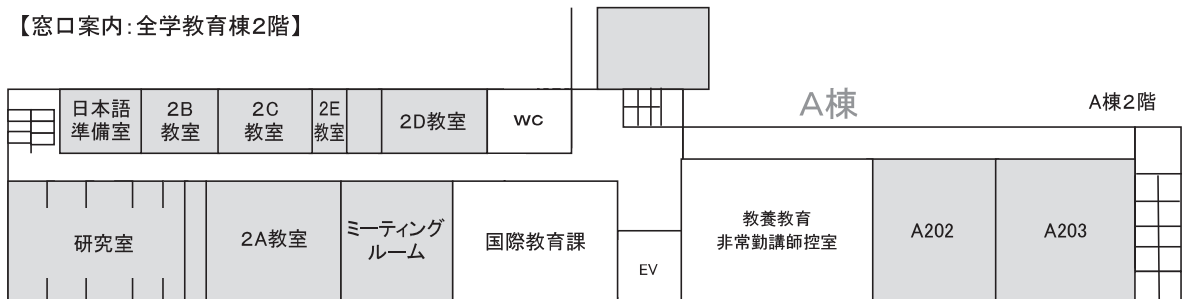
授業関係(専門科目)	履修相談、授業時間割、履修登録、試験・追試験、成績
身分異動関係	休学・復学・退学、転学・転学部、保証人変更
免許関係	各種資格・教員免許
各種証明書関係	通学証明書、卒業証明書、車両入構証等
海外渡航関係	留学、海外渡航届等

※各種証明書のうち、次のものは証明書自動発行機で発行します。

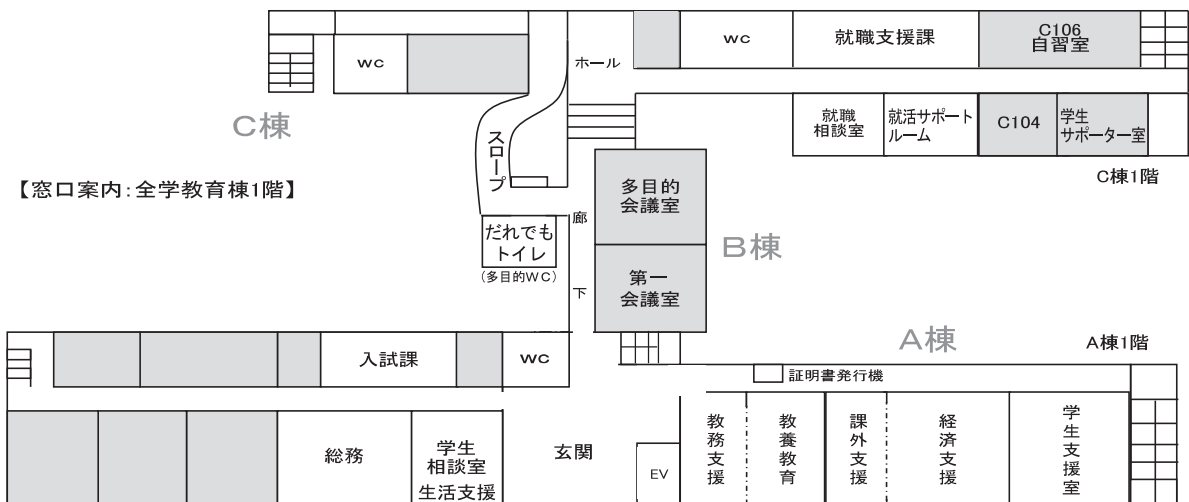
在学証明書(和文・英文)、卒業見込証明書(和文・英文)、成績証明書(和文・英文)、学割証明書、健康診断証明書(和文・英文)

【全学教育棟 各種窓口 MAP】

【窓口案内:全学教育棟2階】



【窓口案内:全学教育棟1階】



3. 諸手続一覧表(修学関係・授業料関係・学生生活関係)

学生として必要な届出、願い出及び各種証明書等の諸手続は、本学の定める諸規則に従って行うことが必要です。不明な点は、各欄の担当に問い合わせの上、早急に手続きを済ませてください。

(1) 願い出及び届け出書類

<修学関係について>

名 称	担当部署	期 限	備 考	
休学・退学・復学願	各学部等の 教務担当	その都度	(注)1～4を参照	
再入学願		退学後2年以内	退学後2年以内の期限は学部のみ	
転部、転科、転学願		掲示連絡	転部については、例年11月下旬頃に掲示。2年次以上に在学の者対象	
海外渡航届、留学願		その都度		
保証人変更届				入学時に提出した保証書の保証人・保証人の住所に変更があった場合
本籍変更届				
改姓届				
欠席届	学生生活課 課外支援担当		原則として各自で授業担当教員へ提出してください。 公認サークルの公式戦などで欠席の場合、所定様式があります。提出は各自で授業担当教員へ提出してください。	

(注) 1 休学・退学願の用紙を受領し、休学・退学の約1ヶ月前までに提出してください。

(注) 2 休学・退学の場合、授業料は基本的に免除されますが、休学・退学の決定時期により、授業料を納入する必要があります。提出が遅れないよう、早めに各学部の教務担当へ相談してください。

(参考)

授業料徴収期(4月中、10月中)に休・退学が決定した場合・・・月割で授業料を納入
徴収期の後に休学・退学が決定した場合・・・半期分の授業料全額を納入

(注) 3 休学期間が終了する1ヶ月前までには、復学願・休学願(休学を更新する場合)を提出してください。

(注) 4 病気が理由の場合、医師の診断書が必要です。

<授業料関係について>

名 称	担当部署	期 限	備 考
授業料預金口座振替 変更、解約依頼書	各学部等の 教務担当	その都度	
授業料免除願	学生生活課 経済支援担当	掲示連絡	前期と後期の年2回の申請が必要です。

<学生生活関係について>

名 称	担当部署	期 限	備 考
寄宿舍入居願	学生生活課 生活支援担当	その都度	入学後の入居申請については、5月以降補充募集を開始します。
寄宿舍退居願			
寄宿料免除申請書			
掲示許可願	各学部等の 教務担当 学生生活課 課外支援担当	その都度	詳細はP7のQ22を参照してください。
車両入構証交付願	各学部等の 教務担当	その都度	学部行事等のため一時的に必要な場合 や通学のため必要な場合(通学のために 必要な場合は、申請期間が決まっている ため、掲示連絡)
	学生生活課 課外支援担当		課外活動のための一時的入構(集合・解 散)や物品の搬入・搬出の場合
事故届	各学部等の 教務担当	その都度	学内・外での正課中の事故
	学生生活課 課外支援担当		課外活動中の事故

(2) 証明書の交付

名 称	担当部署	期日又は期限	備 考
学生証	各学部等の 教務担当	入 学 時	入学時は、所属学部で配付します。 紛失等での再発行時は、手数料が必要 です。再発行は、熊本大学ポータルで申 請後、熊大生協で受取となります。
在学証明書	各学部等の 教務担当	随 時	※自動発行機により発行
卒業見込証明書			
成績証明書			
健康診断証明書	保健センター	随 時	※自動発行機により発行
通学証明書 (定期券購入)	各学部等の 教務担当	随 時	交通機関により、専用申請用紙がある 場合がありますので、事前に各自で確 認してください。
学校学生生徒 旅客運賃割引証	各学部等の 教務担当	随 時	※自動発行機により発行 修学・研究のための旅行又は帰省用と して交付されるもので、JR片道100kmを 超える区間の普通乗車券のみに適用され ます。1人当たりの年間割当枚数は10枚 程度で、不正使用に対しては、多額の追 徴金を徴収されるだけでなく、処分を受 けることがあります。

注(ア) 上欄に掲げるもののほか、諸証明書はその都度申し込んで交付を受けてください。

(イ) 学生証は、種々の証明を受ける場合に提示しなければならないので、常に携帯しなければなりません。

※自動発行機での証明書の発行については、次ページを参照してください。

(3) 自動発行機での証明書の発行について

自動発行機での証明書の発行手順の流れは以下のとおりです。

1. [熊本大学ポータルにログイン](#)して「熊本大学 ID・パスワード」を入力後、ログインボタンをクリックします。

＜熊本大学ポータル URL＞

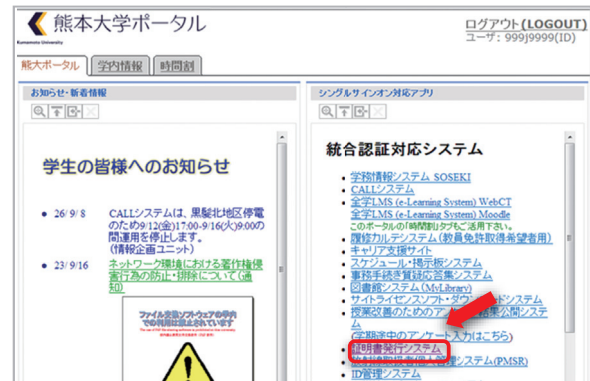
<http://uportal.kumamoto-u.ac.jp/uPortal/render.userLayoutRootNode.uP>



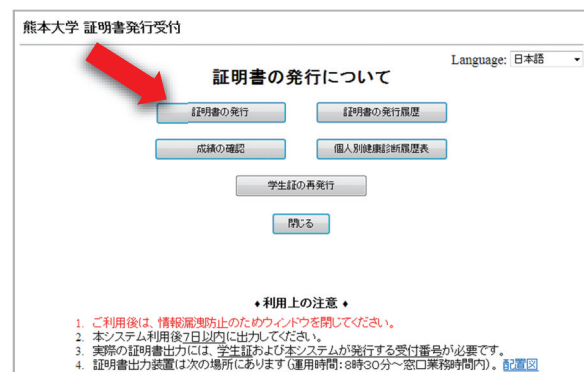
※熊本大学ポータルへのログイン方法については、学部生の場合は、1年次の必修科目「情報基礎 A」の中で説明があります。また、「教養教育の案内」にも記載がありますので、参照してください。

※学外からもアクセスできます。

2. ログイン後、統合認証対応システム一覧より、[「証明書発行システム」](#)をクリックします。



3. 証明書発行受付画面が開きます。ここで「証明書の発行」ボタンをクリックします。



4. 「学割証明書の選択」又は「各種証明書の選択」ボタンをクリックします。



5. 請求画面で該当する証明書の枚数を入力し、決定をクリックします。

【学割証明書の選択】

熊本大学 証明書発行受付

学割証明書の請求

請求可能枚数 1枚

学割証明書の有効期間は1か月です。
また、往復乗車券は学割証明書1枚で購入できます。
不要な発行が「はい」のようにご協力をお願いします。

※平成29年度に学割証の様式の変更があり、一度に複数枚の発行をすると紙詰まりを起こす事例が多発しています。
臨時措置として、1回の申請で1枚のみ発行するシステムを変更しています。複数枚の申請をする場合は、1枚の申請
を複数行なってください。ご協力をお願いします。

特別、所屬による卒業	0枚
国際実習に参加した卒業生が行った学術的調査研究等に関する学術的調査研究活動	0枚
学割が認められる教育活動は体育・文化に関する正課外の教育活動	0枚
留學又は遠学のための帰郷費	0枚
学割が特学上権益と認められる学業上の特典	0枚
備前の特典その他特学上の特典となる諸種の処理	0枚
保護者の発行への随付	0枚

決定 戻る

【各種証明書の選択】

熊本大学 証明書発行受付

各種証明書の請求

【在籍番号: 0000000000】

見込証明書 0枚 在学証明書(英文) 0枚
取り扱えません。 取り扱えません。

在学証明書 0枚 在学証明書(英文) 0枚

応募証明書 0枚 応募証明書(英文) 0枚

健康診断証明書 0枚 健康診断証明書(英文) 0枚

健康診断証明書は保健センターで申請してください。

決定 戻る

6. もとの画面に戻るので、枚数を確認して「決定」ボタンをクリックします。

熊本大学 証明書発行受付

証明書の発行

学割証明書の選択 各種証明書の選択

【在籍番号: 0000000000】

学割証明書 1枚
在学証明書 1枚
応募証明書 1枚

決定 戻る

7. 証明書の受付確認画面が表示されます。この時点では受付完了ではありません。再度、発行内容と枚数を確認し、間違いがなければ「決定」ボタンをクリックします。

熊本大学 証明書発行受付

証明書の受付確認

証明書の受付内容を確認して、決定ボタンを押してください。

【在籍番号: 0000000000】

学割証明書 1枚
在学証明書 1枚
応募証明書 1枚

決定 戻る

8. 受付完了画面で、受付番号と発行有効期限が表示されます。受付番号は発行時に必要になりますので、メモを取ってください。

熊本大学 証明書発行受付

受付完了

受付番号: 164218

番号は書きとめるなどして覚えておいてください。

7月11日までに証明書を発行してください。

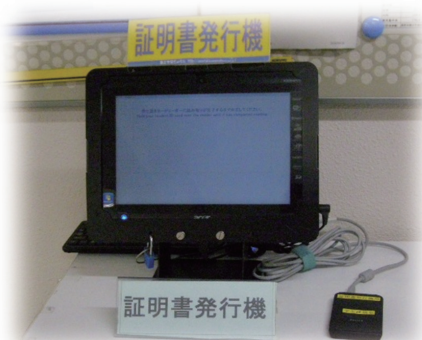
閉じる

有効期限内に証明書発行機で発行してください。その際、**学生証**と**受付番号**を用意してください。



<設置場所>

- 各学部等教務担当
 - 教育支援課教養教育担当
- ※計8カ所



★令和4年3月2日から、大学が発行する各種証明書をオンライン申請により全国のコンビニエンスストアで取得できるようになりました。詳しくは熊本大学公式ホームページにてご確認ください。

4. 授業料の納入

本学の授業料は、入学時に届出のあった指定銀行等の預金口座から、年に2回（前期・後期）に分けて、口座引落としによる納入となります。授業料の額や引落日等については、各学部の掲示板、本学ウェブサイト又は保証人宛（大学院生の場合は本人宛）に送付するハガキにてお知らせいたしますので、各自確認してください。

ただし、授業料免除（19ページ）を申請している場合、審査結果が出るまでは振替を行いません。免除結果を確認後、授業料の納入が必要な方は速やかに授業料を納入してください。

なお、振替口座を変更したい場合は、「授業料 預金口座振替依頼書」を再提出いただく必要がありますので、各学部等の教務担当や財務課にて所定用紙を入手してください。

【授業料の額と引落日】

	授業料額	引落日
前期分	267,900円	4月下旬
後期分	267,900円	10月下旬

※在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料の額が適用されます。

※入学後最初の口座引落としは手続きの都合上、5月下旬となります。

授業料の納入を怠り督促を受けても期限までに納入しない者は、除籍となります。具体的には、以下の表で確認してください。

授業料未納による除籍の場合は、当該学期の授業科目は取り消しとなるため、単位修得は認められません。

【授業料の徴収期・徴収猶予期限等について】

対象学生		対象 授業料	徴収期又は 徴収猶予期限	除籍日
一般学生	卒業期にある学生 ※1	前期分	4月1日～4月30日	9月30日
		後期分	10月1日～10月31日	1月31日 ※2
	卒業期にない学生	前期分	4月1日～4月30日	9月30日
		後期分	10月1日～10月31日	3月31日
徴収猶予学生	卒業期にある学生 ※1	前期分	9月30日	9月30日
		後期分	1月31日 ※3	1月31日 ※3
	卒業期にない学生	前期分	9月30日	9月30日
		後期分	1月31日	3月31日

（熊本大学授業料未納学生の取扱いに関する申合せ（別表）より）

※1 最終学年にある学生

※2 医学部医学科は、1月5日が除籍日

※3 医学部医学科は、1月5日が徴収猶予期限及び除籍日

★卒業期にある学生において、3月期以外に卒業する学生は、当該期の授業料納付についての詳細は、各学部等の教務担当へ問い合わせてください。

★修学支援一部免除学生、修学支援不許可学生及び修学支援未決定学生は、当該期の授業料納付についての詳細は、学生生活課経済支援担当へ問い合わせてください。

<担当連絡先>

財務部財務課収入担当 096-342-3176
zak-syunyu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

修 学

1. 本学で利用する情報システム等について

本学では、修学する上で以下のシステムを提供しています。

①熊本大学ポータル（統合認証対応システム）

<http://uportal.kumamoto-u.ac.jp/uPortal/render.userLayoutRootNode.uP>



システム	内容
学務情報システム SOSEKI (学内LAN限定) ※一部除く	保護者及び学生本人の連絡先の登録や変更・履修登録・成績確認、進級/卒業判定などの自己判定を行うシステムです。 Self-discovery (課題発見能力) Open University (開かれた大学) Structural Flexibility (大学の柔軟構造化) Evaluation (点検・評価) Kumamoto (くまもと) Intelligent Campus (情報化) 詳細は次の頁を参照して下さい。 → HOME画面のお知らせ → SOSEKIの操作方法について
シラバスシステム	授業計画(シラバス)を閲覧できるシステムです。学外からも閲覧でき、履修登録時だけでなく、全学LMS(eラーニングシステム)であるMoodleと連携することで、事前・事後学習にも役立てることができます。
全学LMS (e-Learning System) Moodle	PCやスマートフォンなどを利用した学習が行えるシステムです。講義資料の閲覧、アンケート、小テスト、レポート提出、連絡、掲示機能などがあります。
学修成果可視化システム(ASO) (eポートフォリオシステム)	学修記録の振り返り及び履修記録の確認ができます。
出席管理システム	授業開始時(開始時間の15分前から有効)に、教室の机にある2次元コードを、スマートフォン等を用いスキャンし、登録された情報を管理するシステムです。 学生の皆さんが、各授業の出席回数を確認することができます。また、欠席の回数等を皆さんの学習の支援に利用することができます。
スケジュール・掲示板システム	休講補講連絡や学内からのお知らせがあります。
証明書発行システム	12~13ページの証明書の発行を参照してください。学外からの成績確認にも利用できます。※学生証の再発行についても手続ができます。
授業改善アンケートシステム	各タームの終了期、学期末に「学生の皆さんの視点を授業改善に役立てること」を目的にアンケートを実施しています。このシステムからアンケートの入力やアンケート結果に対する教員のコメントの確認ができます。
履修カルテシステム (教員免許取得希望者用)	教員免許を取得したい学生対象のシステムで、取得したい免許毎の単位取得状況や過不足単位数の確認ができ、教員からの指導もこのシステムを通じて行うことができます。
キャリア支援サイト	先輩方のリアルな仕事観が伝わる【OB・OGキャリアメッセージ】をはじめ、【就職活動体験記】、【インターンシップ等体験記】などが閲覧できます(53ページ参照)。
進路決定報告システム	卒業後の進路を登録するシステムです。卒業年次に在籍する学生は、進路(就職・教職・公務員・進学・留学・自営業・就職活動継続など)を、卒業するまでに必ず入力してください。
図書館システム(My Library)	文献複写・図書貸借依頼などができます。
放射線取扱者個人管理システム (学内LAN限定)	学内で放射線取扱を行う場合には、このシステムから登録申請が必要となります。
サイトライセンスソフト・ダウンロードシステム	ウイルス対策やMS-Officeと互換性の高いLibre Officeがダウンロードできます。誓約書をよく確認してからインストールしてください。

②全学無線LAN

無線LAN対応のパソコンやスマートフォン等で、大学のネットワークに接続可能です。全学に450箇所以上のアクセスポイントが用意されており、接続するためには、ユーザーIDとパスワード及び大学の無線LAN接続用の暗号化キーが必要となります。使用方法については、総合情報統括センターのWebサイトをご覧ください。

総合情報統括センターウェブサイト

URL：<http://www.cc.kumamoto-u.ac.jp/>

(トップ画面>センターのサービス>全学無線LANシステムの利用方法)



※全学無線LANのシステムの利用方法

URL：<http://www5a.cc.kumamoto-u.ac.jp/man1/wl/>



③PC演習室

各地区に用意されており、それぞれの演習室で利用対象者及び利用時間が異なります。

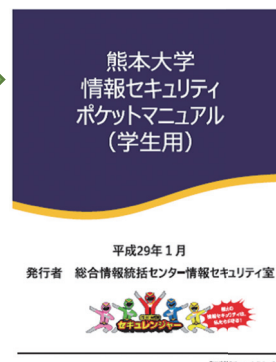
- ・入室・・・入室可能時間帯であれば、学生証をかざすと解錠されます。
- ・パソコン利用・・・ユーザーIDとパスワードでログインして利用できます。

※これらのシステムの使用は、熊大IDとパスワードで認証可能となっていますので、適切な管理をしてください。パスワードの変更方法やSOSEKIの利用方法については、学部・学環生の場合は、新入生の履修登録(SOSEKI)ガイダンスの中で説明があります。各種システムの間合わせは、学生証持参の上、教務窓口へお願いします。

③情報セキュリティについて

パソコンやスマートフォン等の利用においては、様々な問題が発生します。

「熊本大学情報セキュリティポケットマニュアル(学生用)」
※皆さんが注意すべき事項が記載されていますので、確認してください。



2. 自習スペースについて

自習室・パソコン室は、全学教育棟及び各学部等に設置してありますのでご利用ください。また、附属図書館中央館にはグループ学修室もあります。

利用できる自習室・パソコン室や利用時間等の詳細は別途案内があります。

3. 臨時の休講措置

本学では、学生の安全を確保することを目的として、避難情報等に伴う休講の措置を次のとおり定めています。

「避難情報等による休講措置」は、その都度、学生が所属する学部等の掲示板及び全学教育棟の掲示板に掲示されますが、学外から確認できるように本学ウェブサイト、スケジュール・掲示板システム（SOSEKI 掲示板）でも通知します。

『非常変災による授業の取扱いに関する申合せ』（令和5年10月13日改訂）一部抜粋

1 趣旨

この申合せは、学生の安全を確保することを目的として、避難情報（警戒レベル4 避難指示及び警戒レベル5 緊急安全確保に限る。）並びに特別警報（暴風、大雨、暴風雪及び大雪に限る。）及び警報（暴風に限る。）（以下「避難情報等」という。）の発令時における対面授業及びリアルタイム型（同時双方向型）の遠隔授業（以下「授業」という。）の取扱いに関し必要な事項について、申し合わせる。

2 避難情報等による休講等の措置

（1）熊本市に避難情報等が発令された場合（避難指示（土砂災害）については中央区が含まれる場合に限る。）は、次のとおり休講等の措置をとる。

なお、授業の開始後に発令された場合は、当該授業は継続するものとする。ただし、学生の安全確保のため、即時休講とすることがある。

- 午前6時の時点で発令されている場合 午前中の授業休講
- 午前6時から1時限終了より前までに発令された場合 発令以後の午前中の授業休講
- 1時限終了までに解除となった場合 3時限から授業実施
- 1時限終了の時点で発令されている場合 終日休講
- 1時限終了以降に発令された場合 発令以後終日休講

※上記の取扱いについては申合せが変更となる場合もありますので、その都度、本学ウェブサイト、スケジュール・掲示板システムで確認してください。

○熊本大学公式ウェブサイト

URL：https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakuseikatsu/kyoumu/copy_of_kisyoyoho

ホーム>在学生・保護者の方>学生生活について>非常変災における授業の取扱い

○スケジュール・掲示板システム

<熊本大学ポータル URL>



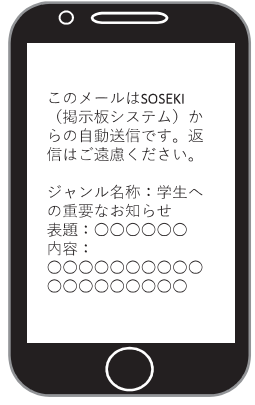
<http://uportal.kumamoto-u.ac.jp/uPortal/render.userLayoutRootNode.uP>

熊本大学ポータル>スケジュール・掲示板システム

大学の掲示情報をいつも使うメールで受信することができます！ 大切な情報を漏らさないために設定をしておきましょう！



指定した
アドレス
に届く！



大学からの重要なお知らせや奨学金等の手続に関する情報がすぐに確認できます。

※メール通知されない掲示もありますので、掲示情報はこまめに確認してください。
※授業に関する情報は、Moodleの各授業コース等も必ず確認してください。

★ 設定方法 ★



※2～3分で設定できるので
設定しておきましょう♪

※掲示情報のメール通知は表題と本文のみです。添付ファイル等の詳細は熊本大学ポータルにログインしてSOSEKI（掲示板参照）から確認してください（学外からも参照可能です）。

※メールアドレスをパソコンに設定し、パソコン側で携帯電話へ転送をかけることもできます。

※スマートフォン・携帯電話側での受信制限等により、メールが届かない場合がありますので、事前に『@jimu.kumamoto-u.ac.jp』のアドレスを受信できるよう設定してください。

熊本大学ポータルにログイン → (右側) 統合認証対応システム「スケジュール・掲示板システム」をクリック → SOSEKI「掲示」タブをクリック

①「メールアドレス変更」をクリック → ②「変更後のメールアドレス」を入力（初期設定は学生番号のメールアドレス） → ③ 掲示情報のメール通知を「希望する」を選択 → ④「登録内容を変更する」をクリック

初期設定は、メール通知を「希望しない」になっています。掲示情報のメール通知を「希望する」に設定しておけば、登録したアドレスに通知されます。

経済支援

1. 授業料・寄宿料の免除

1-1. 授業料の免除

学生生活課 経済支援担当 096-342-2126

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯を対象とした高等教育の修学支援新制度に基づき、給付奨学金の採用通知「支援区分：第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分及び第Ⅳ区分」を受けた者は、その区分に応じた授業料免除を受けられます。詳しくは、日本学生支援機構ウェブサイト及び本学公式ウェブサイトをご覧ください。

○日本学生支援機構

URL : <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

ホーム>奨学金>奨学金の制度（給付型）



○熊本大学公式ウェブサイト

URL : https://www.kumamoto-ac.jp/daigakuseikatsu/nyugaku_zyugyou/jugyoryo_menjo

ホーム>大学生活>入学料・授業料・奨学金等>授業料免除



また、次に該当する場合は、熊本大学で独自に行う授業料免除を受けられる場合があります。詳しくは、本学公式ウェブサイトをご覧ください。

- ・私費外国人留学生
- ・学資負担者の死亡、又は自然災害で被災した場合



■災害救助法適用地域で被災した世帯の学生に対する経済支援について

災害救助法適用地域で被災した世帯の学生を対象とした授業料の免除制度があります。手続方法は、学内掲示又は本学公式ウェブサイトにてお知らせをします。

詳細は、担当まで問い合わせください。

1-2. 寄宿料の免除

学生生活課 生活支援担当 096-342-2124

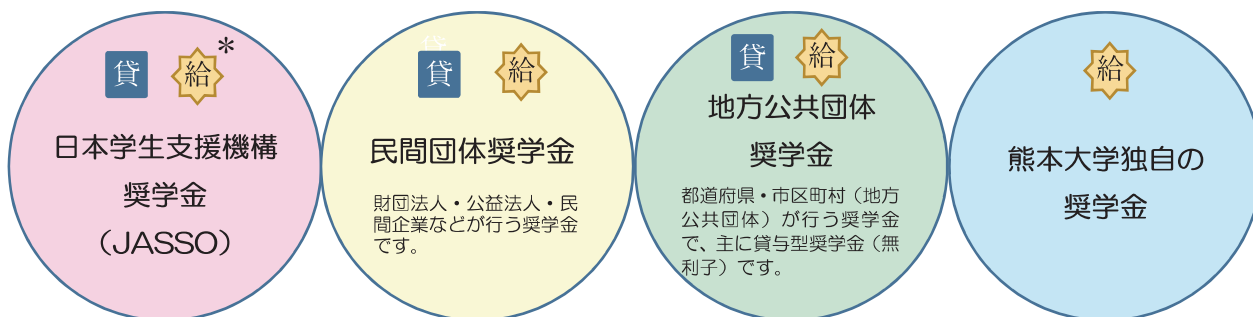
学生又は学資負担者が風水害等の災害を受け、寄宿料の納入が著しく困難であると認められる場合、災害の発生した日の属する月の翌月から起算して6月間の範囲内において、学長が必要と認める期間に納入すべき寄宿料の全額を免除することがあります。

ただし、免除の期間が翌年度にわたる場合は、翌年度の当初に改めて申請しなければなりません。免除申請はその都度受付をしますので、担当までお問い合わせください。

2. 熊本大学で取り扱う奨学金制度について

本学で取り扱う奨学金は大きく4つに分かれています。ここでは、主な奨学金制度について案内します。

貸 : 貸与型 **給** : 給付型



2-1. 日本学生支援機構奨学金 (JASSO)

日本学生支援機構奨学金（給付型）は、2020年度から実施されている新しい制度で、授業料等の免除と給付型奨学金をセットで受けることとなります。また、日本学生支援機構奨学金（貸与型）は、採用数が多く、採用されると原則として標準修業年限は継続し貸与できる安定した奨学金制度です。この奨学金は、貸与終了後、必ず返還する義務があります。奨学金申込みから返還までの流れについては、次ページのとおりです。

【日本学生支援機構の奨学金について】 ※開始時期は振込開始月ではありません。

種類	利息の有無	採用の種類	対象学年	開始時期	終了時期
給付	-	在学採用	全学年	通年	卒業予定期
		家計急変			
第一種	無利子貸与	在学採用	全学年	毎年4月	卒業予定期
		緊急採用	全学年	家計急変の事由が発生した月以降	申込みをした年度末
第二種	有利子貸与	在学採用	全学年	4月～9月の間で希望する月	卒業予定期
		応急採用	全学年	家計急変の事由が発生した月以降のうち希望する月	卒業予定期

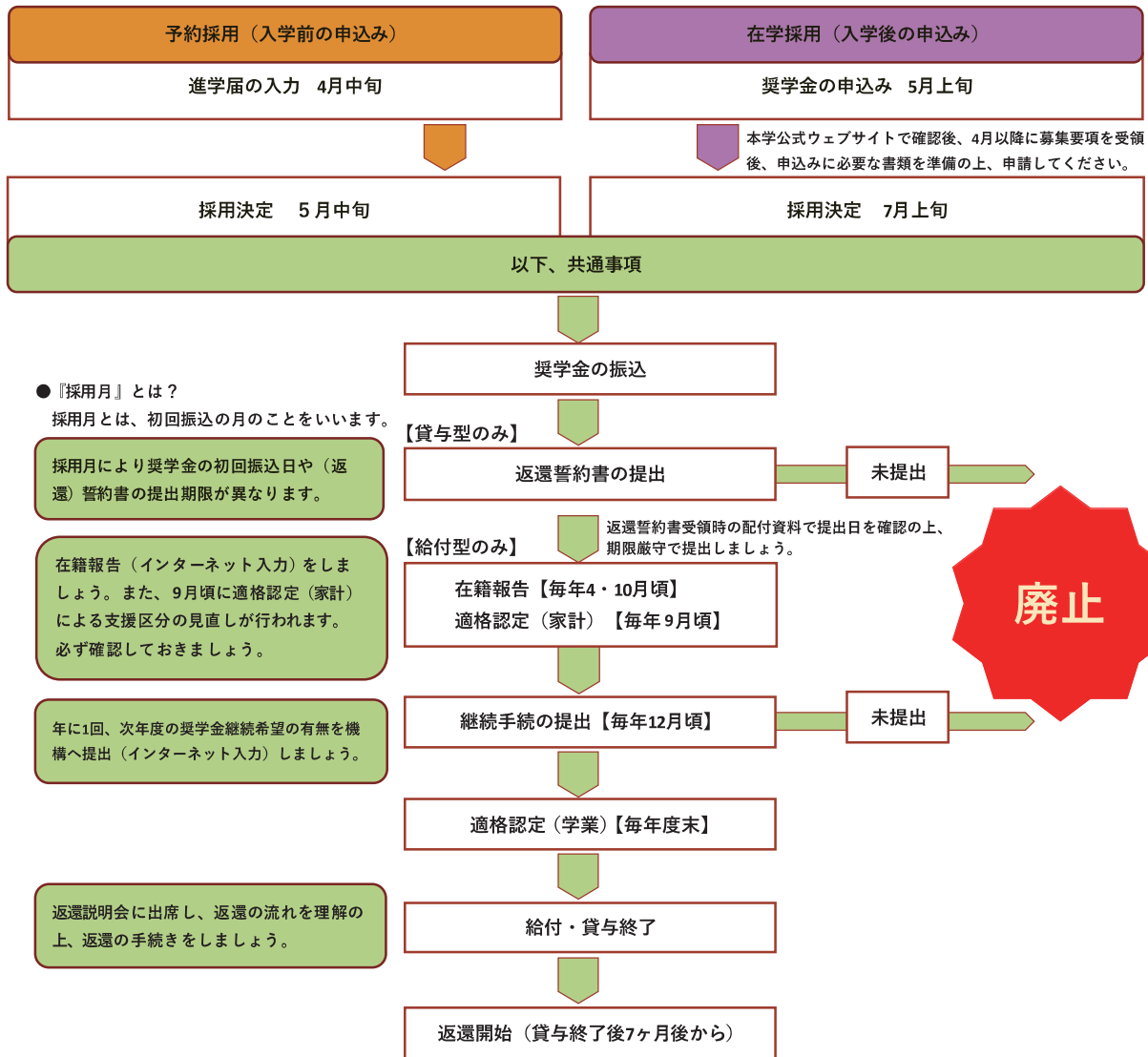
- 給付型 奨学金給付の対象者
住民税非課税世帯及びそれに準じる世帯の者に給付されます。
- 第一種（無利子貸与）奨学金貸与の対象者
特に優れた学生で、経済的理由で修学が著しく困難な者に貸与されます。
- 第二種（有利子貸与）奨学金貸与の対象者
第一種より緩やかな基準によって選考された者に貸与されます。

*JASSO（給付型）奨学金申請の際に、修学支援新制度での授業料等免除に関する申請が必要で
す。詳しくは、本学公式ウェブサイトをご覧ください。

URL : https://www.kumamoto-ac.jp/daigakuseikatsu/nyugaku_zyugyou/jugyoryo_menjo
ホーム>大学生活>入学料・授業料・奨学金等>授業料免除

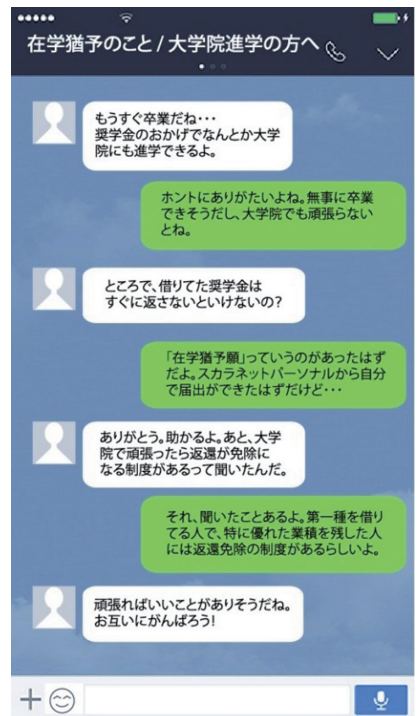
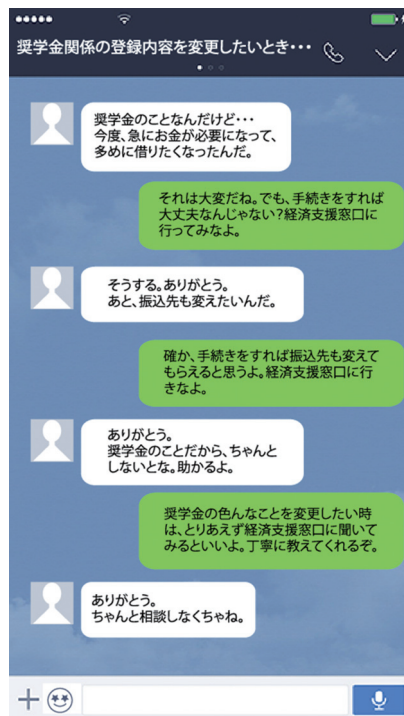
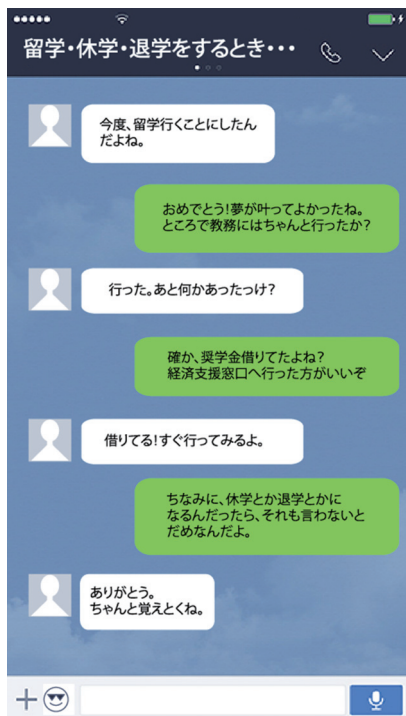


《日本学生支援機構奨学金(給付型・貸与型) 申込みから返還までの流れ》



※年度によって手続きの時期が変動する場合がありますので、最新の情報は学内掲示及び本学公式ウェブサイトで確認してください。

日本学生支援機構奨学金に関するQ&A



2-2. 熊本大学独自の奨学金について

現在、本学独自の奨学金については次のとおりです。詳細は、問い合わせ先へお尋ねください。この他、緊急的に実施する場合がありますので、常に「本学公式ウェブサイト」で確認するようにしてください。

名称	種別	対象者	問い合わせ先
熊本大学大学院博士課程奨学金（KDS）	給付	博士課程（博士前期課程を除く。）に在学する学生で、入試の成績、学業成績又は学術研究活動において、特に優秀な成果を修めたと認められる者	学生生活課 経済支援担当 096-342-2151
熊本大学大学院博士課程奨学金給付制度（KFD）	給付	博士課程（博士前期課程を除く。）に在学する学生で、授業料免除の審査の結果、家計基準が全額免除相当であり、免除を適用してなお困窮していると認められる者（＝家計充足率が50%程度に満たない者） ※学力基準は問わない	学生生活課 経済支援担当 096-342-2151

3. その他の経済支援制度

国の教育ローン

日本政策金融公庫が取り扱う融資制度であり、保護者の方が直接申込み、契約をしてください。なお、日本学生支援機構との併用貸与も可能です。

日本政策金融公庫ナビダイヤル：0570-008656 電話：03-5321-8656

経済的に厳しい状況にある学生への経済支援

文部科学省や日本学生支援機構では、経済的に厳しい状況にある学生が進学・修学を断念することがないように、各種の支援策を講じています。

詳しくは下記及び本学公式ウェブサイトをご覧ください。

○文部科学省

URL：https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/benefit/index.html

○日本学生支援機構

URL：<https://www.jasso.go.jp>

授業料免除・奨学金等を申請する前に・・・経済支援との約束ごと

その1「掲示を見る」

■お知らせは全て掲示で行います。気になることは必ず掲示板でチェックしましょう。

【掲示場所：経済支援窓口前・全学教育棟 1 階学生ロビー・各学部の掲示板】

■SOSEKI やポータルサイトで「掲示情報のメール通知を希望する」のチェックをはずさず、日頃使っているアドレスを登録すれば、重要な情報がメールでゲットできます。

その2「自分で準備する」

■わからないことがあったら、自分で相談しましょう。

■授業料免除・奨学金等を申請するのはあなた自身です。書類の準備や提出は自分で行いましょう。保護者任せは‘NG’です。

その3「期限を守る」

■手続きには全て提出期限があります。期限を過ぎたの申請は一切受け付けません。提出書類は、不備・不足がないよう早めに準備しましょう。

■書類の不備や虚偽の申告は、選考から除外されたり採用取り消しになる場合があります。

その4「電話に出る」

■書類の不備や至急の用件があれば、あなたの携帯に電話します。授業中で応答できない時は、必ず折り返しの電話をかけてください。あなたにとって大切な用件であることを忘れないで！



その5「ST メールをチェックする」

■重要なお知らせを ST メール（学生番号のメールアドレス）宛てに連絡することがあります。ST メールへの着信は日頃使っているアドレスに転送設定するなど、必ずチェックするようにしましょう。

掲示板の場所について

■掲示板の場所は学部によって異なりますので各自で確認してください。
■掲示板には、各種手続きの案内や企業や地方公共団体からの奨学金等あなたに必要な情報がつまっていますので、大学に来たら最低1日1回はチェックする習慣をつけましょう。

<担当連絡先>

学生生活課経済支援担当

- ・入学料免除・徴収猶予に関すること 096-342-2151
- ・授業料免除に関すること 096-342-2126
- gag-jumen@jimu.kumamoto-u.ac.jp
- ・奨学金に関すること 096-342-2129
- gag-syogaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

学生生活課生活支援担当

- ・寄宿料免除に関すること 096-342-2124
- gag-kosei@jimu.kumamoto-u.ac.jp

課外活動

1. 課外活動

正課教育（講義や実験、実習）以外における学生の自主性、組織的な活動を指し、サークル活動として行われる課外活動は、自主性、協調性を養うと共に、集団生活に必然的に伴う責任と義務についての自覚を促し、これらを通じて人間形成にも資するという効果も期待されます。

大学公認サークルとして体育会・文化部会に所属する団体をはじめ、学部公認サークルとして多くの団体があり、活発な活動を行っていますので、積極的に加入して多くの仲間・友人を作り、有意義な大学生活を送りましょう。その他、公認サークル以外にも多くの団体があります。

1-1. 体育会

体育会にはサークル会員と一般会員があり、体育会に所属する40団体に加入している人がサークル会員です。スポーツの振興を柱として会員相互の親睦を図り、様々な活動を行っています。また、学生生活の中で体育会員の特典が色々と用意されていますので、会員になって卒業までお得に過ごすのも面白いかも。

1-2. 文化部会

芸術系・音楽系の団体が多く所属しています。入学して初めて知った楽器に触れ、はまっていた人も数知れず・・・

2. 助成金等

体育会等の公認サークルであること等、条件はありますが、例えば九州大会や予選を経て（選ばれし者として）全国大会に出場する場合等に大学から交通費が援助されます。

<担当連絡先>

学生生活課課外支援担当

096-342-2121、2724

gag-gakusei@jimu.kumamoto-u.ac.jp

学生生活

1. 学生のための相談窓口

窓口名	内容
学生相談室	なんでも相談の窓口として、キャンパスソーシャルワーカーや大学職員が相談に応じます。相談者の意向を尊重し、秘密は守ります。電話やメールでも受け付けています。 その他にボランティア情報の提供等を行っています。詳細については、 26ページ を参照してください。
学生支援室	臨床心理士とキャンパスソーシャルワーカーを配置し、障がいのある学生が、障がいのない学生と同等な修学環境で教育が受けられるように、各学部・研究科等と連携し、サポーター(学生ボランティア)の協力のもと、必要な支援サービスを提供します。詳細については、 48ページ を参照してください。
各種相談員	各地区や各学部等に各種相談員を配置し、相談に応じています。 (相談員名等は、揭示及び学生相談のウェブサイト参照してください。) ● 学習・研究悩み事相談員 黒髪北地区、黒髪南地区、本荘地区、大江地区、九品寺地区の5地区に各1名配置し、学部や地区を越えて相談に応じています。 勉学や研究を進めていく上での指導教員との関係、先輩や友人との関係、転部・転科・転専攻など、所属の学部・学環やゼミの教員とは相談しにくい問題でも、気軽に相談に応じます。 ● 学習相談員、就職相談、進路支援相談員 各学部には、学習相談員(履修計画作成、履修方法から転部、転科等にわたる相談)、就職相談・進路支援相談(就職・進路に関する相談)を配置し、相談に応じています。
保健センター	「健康相談」、「こころの健康相談」等の窓口が設けられており、医師及びカウンセラー(臨床心理士・公認心理師)が相談に応じます。 詳細については、 50ページ を参照してください。
学外の相談機関	● 熊本県消費者生活センター 電話(096)383-0999 ● 熊本市消費者センター 電話(096)353-2500 商品やサービスなど消費生活全般に関する苦情や問合せなど、消費者からの相談を専門の相談員が受け付け、公正な立場で処理に当たっています。 ● 熊本県警察本部 電話(096)383-9110 防犯や交通機関、暴力団などに関する困りごと・悩みごと、家庭内暴力、ストーカー、事件や事故には至っていないが不安を感じていることなどの相談に応じています。 事件や事故に遭ったら、110番してください。

困ったこと・悩んでいることがあれば、
上記の窓口や頼れる人に相談してみましょう。
学生生活では戸惑うことも多いかもしれませんが、
適切な相手に助言を求められることも、
自立した人間になるための大きな一歩です。



2. なんでも相談室

●学生相談室は、本学学生のみなさんが大学生活を送るうえで、困ったことや分からないことを気軽に相談できる場所です。学生さん自身が自分の力で問題解決できるよう、サポートをしています。大学生活で「？」を感じたら、そのままにしないように、まず相談室に来て話しをしませんか。相談内容に応じて、どこを訪ねて相談すればよいのか学内外の部署や専門機関を提示しています。大学生活がより充実したものになるよう、「なんでも相談できる窓口」としてみなさんの来室を待っています。

●受付方法

ご相談は原則ご予約制です（利用は無料です）。

以下の方法でご予約を受付けた後、面談の日程を調整いたします。

- 直接来室・・・相談室に直接来室し、受付票に必要事項をご記入ください。
- 電話・・・お名前、学生番号、相談概要などをうかがいます。
- 相談室ホームページの申込みフォーム・・・数日以内に学生相談室よりご連絡いたします。

●こんなことを計画しています

- グループワーク
自分だけではないという安心感、自分の気持ちを話せる場、情報交換などの機会を計画しています。

<担当連絡先>
学生支援部学生相談室
096-342-2128、2124
gag-soudan@jimukumamoto-u.ac.jp

3. ボランティア

学生相談室では、全学教育棟玄関ホールに掲示板を設置して学生ボランティア活動の情報提供を行っています。掲示の中に興味のある活動があれば、窓口で資料をもらってボランティアの主催者に連絡してみましよう。

窓口は、月曜日から金曜日までの8時30分から17時15分まで開いています。

以下は、熊本県社会福祉協議会ウェブサイト「ボランティアハンドブック」より抜粋したものです。（<http://www.fukushi-kumamoto.or.jp>）

《ボランティアとは・・・》

自分の意思で自発的に行う社会参加活動のことです。

《ボランティア活動の主な4原則》

○自主性・自発性

他から強制されたり、義務としてではなく、個人の自由意志で行う活動

○社会性・連帯性

誰もが生き生きと豊かに暮らしていけるように、支え合い学び合う活動

○無償制・非営利性

経済的な報酬を求める活動ではなく、お金では得られない出会いや発見、感動や喜びを得る活動

○創造性・先駆性・開拓性

今、社会で何が必要とされているのかを常に考えながら、さまざまな視点から活動を見直し進めていくことが大切で、よりよい社会を自分たちで創る活動

《ボランティアの心構え》

○身近なことから始める

○相手の気持ちになって活動する

○約束や秘密は必ず守る

○自分を成長させる

○無理をせず継続して活動する

○周囲の理解を得る

《ボランティア保険》

ボランティア活動中のケガや賠償責任を補償するため、ボランティア保険への加入をお勧めします。特に災害ボランティアに参加される場合は、同保険への加入をお勧めします。

4. 学生保険制度

本学に在籍する学生（専攻科・別科・研究生・留学生・聴講生・科目等履修生も含む。）が対象（被保険者）となります。加入は任意ですが、学部・学環・学科により全員加入をお願いしている場合があります。

大学で案内している保険は次のとおりです。

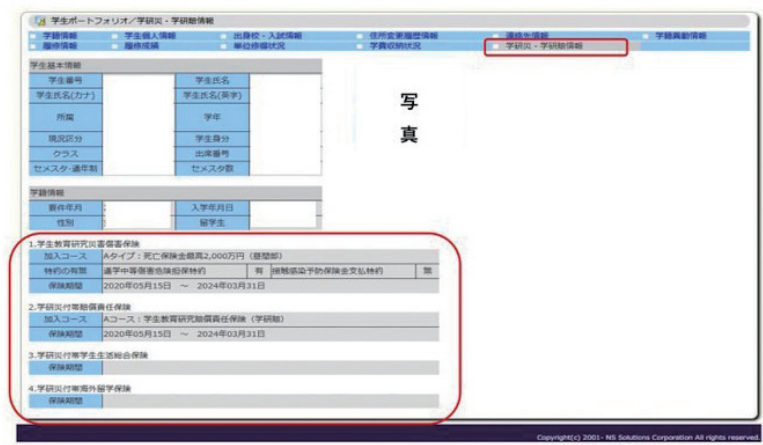
	保険の種類	問い合わせ先
熊本大学が案内している保険	学生教育研究災害傷害保険(略称:学研災)※	学生支援部生活支援担当 TEL:096-342-2723
	学研災付帯賠償責任保険	
	学研災付帯学生生活総合保険	
熊本大学生活協同組合が案内している保険	学生総合共済 ・生命共済 ・学生賠償責任保険 ・就学費用保障保険	熊本大学生協 本部 (生協・共済・学賠窓口) TEL: 096-343-4422 FAX: 096-343-4897

※本学では、学研災に「通学中等障害危険担保特約」を付帯したコースとしています。詳細は、各担当部署にお問い合わせください。

●学研災等の保険加入状況の確認について

学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）、学研災付帯賠償責任保険（略称「付帯賠償」）、学研災付帯学生生活総合保険（略称「付帯学総」）、学研災付帯海外留学保険（略称「付帯海外学」）の加入状況について、学務システム SOSEKI（学生ポートフォリオ）にて確認出来ます。

なお、学内ネットワークに接続している PC,スマートフォンでないと確認出来ませんのでご注意ください。



●学研災等保険加入証明書 Web 申請について

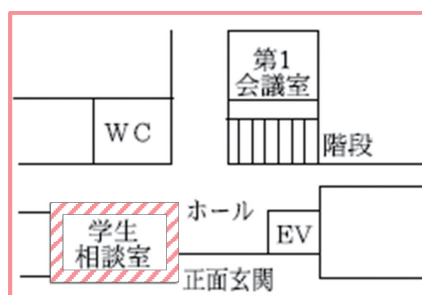
「学研災」及び「付帯賠償」の保険加入証明書が必要な方は下記 URL より申請下さい。

なお、申請前に「学研災」及び「付帯賠償」の加入状況を学務情報システム SOSEKI（学生ポートフォリオ）にて確認された上で申請下さい。

※本 Web 申請は熊本大学ポータルにログインして利用する必要があります。

※本 Web 申請は大学内のネットワーク（有線無線は問いません）に接続しないと利用出来ません。

<https://fgc.jimu.kumamoto-u.ac.jp/GHKShomei>



学生相談室の場所はここ！（全学教育棟 1 階）

<担当連絡先>
 学生支援部学生相談室（ボランティア）
 096-342-2124、2723
gag-soudan@jimu.kumamoto-u.ac.jp

5. ハラスメントについて

ハラスメントは、人間の尊厳を否定し、人格、教育を受ける権利、働く権利等さまざまな人権を侵害するものです。

5-1. ハラスメントの種類

大学では以下のようなハラスメントが起こる可能性があります。

セクシュアル・ハラスメント	相手を不快にさせる性的な言動 例)・・・スリーサイズを訊くなど身体的特徴を話題にする。 ・・・食事やデートにしつこく誘う。 ・・・「男のくせに根性がない」、「女には仕事を任せられない」などと言う。
アカデミック・ハラスメント	主に教員から学生に対して行われる、教育・研究上の指導で、正当な理由のない言動 例)・・・不当に単位を与えない。 ・・・必要な研究指導やアドバイスをしない。 ・・・正当な理由なく演習やセミナーの時間を異常に長くする。

 **気軽な言動が相手を不快にさせ、
気付かないうちに自分が加害者になることもあります！**

5-2. ハラスメントを受けた場合・目撃した場合の対応

本学では、相談窓口及びハラスメントを扱う委員会を設定しています。相談窓口では、セクシャル・ハラスメント相談員が相談に応じ、プライバシーは守られますので、悩みを抱え込まず、相談してください。

相談窓口は、各学部等の掲示板及び本学公式ウェブサイト上で公開しています。(相談はどの窓口でも受け付けています。)

【ハラスメント相談】※このページから相談窓口となっている担当を確認できます。

<http://www.kumamoto->

[u.ac.jp/daigakuseikatsu/soudanmadoguchi/harassment](http://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakuseikatsu/soudanmadoguchi/harassment)



また、上記ウェブサイトでは、ハラスメントに関するガイドライン(→)なども公開しています。



5-3. ハラスメント防止のためにできること

- ・ハラスメントは気がつかないうちに行っている場合があります。常々己の言動に心がけましょう。
- ・ハラスメントと思われる言動を見聞きした場合は、ハラスメントにあたる可能性を知らせ、被害の拡大を防止しましょう。
- ・被害を受けている人を見たときには、相談相手となり、相談窓口へ行くように勧めたり、同行するようにしましょう。

6. 構内交通等について

6-1. 通学時のマナー

地域の方々を含め一般市民の方々から、本学学生の通学マナーについて厳しいご指摘を受ける場合があります。本学の学生であることを自覚し、また、一人の人間としても適切なマナーを身につけて過ごしやすい大学生活にしましょう。

6-2. 自転車の利用

自転車は、道路交通法上は「軽車両」となっており、道路交通法などに定められた交通ルールに違反すると罰則が科せられる場合があります。交通ルールを守って安全運転を心がけましょう。

自 転 車 あ る あ る 違 反		
<p>一時停止違反</p> 	<p>イヤホン・ヘッドホンしたまま 携帯電話をいじりながら・通話しながら</p> 	<p>通行区分違反</p> 
<p>●3ヶ月以下の懲役又は5万円以下の罰金</p>		
<p>無灯火運転</p>  <p>5万円以下の罰金</p>	<p>飲酒運転</p>  <p>5年以下の懲役又は 100万円以下の罰金</p>	<p>傘さし運転</p>  <p>5万円以下の罰金</p>

※実際に、イヤホンしたまま運転、通行区分違反等で熊大生が警察のお世話になったこともあります。
※子飼商店街（10時～19時）は自転車を押して歩きましょう。

6-3. 自転車の防犯対策について

自転車から離れる時には、鍵をかけましょう。（2重にロック）

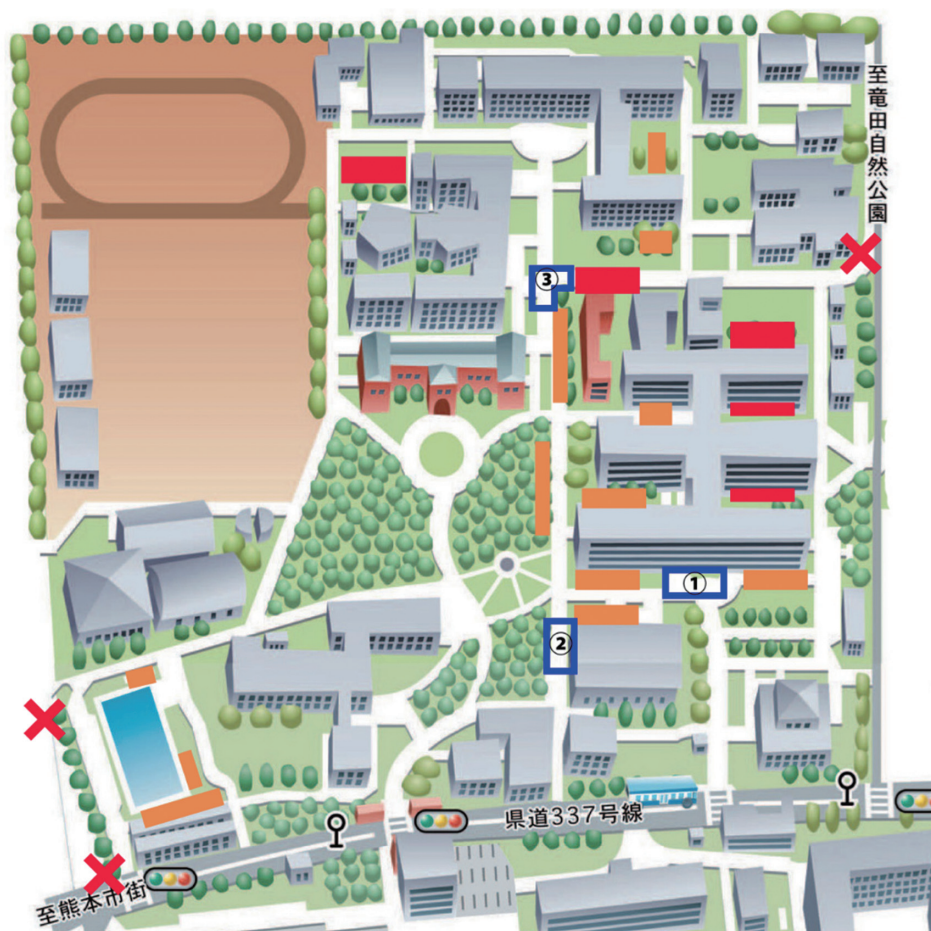
“盗まれた自転車の9割は、鍵がかかっていませんでした！”（子飼交番談）



知ってたらちょっと得する自転車のページ

※主に教養の授業で使用する教室付近の駐輪場の案内をしています。

黒髪南地区、本荘・九品寺地区、大江地区にも駐輪場を備えていますので各自確認をしてください。



駐輪マナーを守って、みんなが気持ちよく、
過ごしやすい大学生生活にしましょう！

■：駐輪場（二重ロックをしましょう）

■：駐輪場の中でも空きスペースが多いところ。おすすめです！

✕：交通量が多い出入口のため、事故に要注意！一旦停止し、左右を確認しましょう。

自転車は、所定の置き場に駐輪し、歩行者の通行の妨げとならないようにしましょう。
駐輪禁止区域への駐輪により、車いすや松葉杖を利用する学生さんの妨げになっています。

！駐輪禁止場所！

- ① 全学教育棟玄関のスロープ前
- ② 図書館の前
- ③ 文学部・法学部に行くための道路

7. 学生生活の注意事項

大学生活を送る中では、みなさんの行動や生活環境が大きく変化することも少なくありません。

自分の行動に責任を持ち、有意義な大学生活を送りましょう。ここでは、日常生活において注意すべき事項について説明します。

事例は、実際に本学の学生が被害にあっていることを掲載しています。

7-1. 勧誘について

新入生歓迎期間中には、様々な勧誘活動が行われていますが、その中でマルチ商法やキャッシュ商法、カルト教団などの勧誘を目的とした団体が、学生の皆さんを狙っています。スポーツやボランティアサークルを装って、電話番号等を聞き出す事態が毎年発生していますので、悪質な署名・アンケート活動、悪徳商法には十分注意してください。

トラブルに巻き込まれ困った時には、学生相談室（26ページ）に相談しましょう。

- 身元が不確かな人からの声かけには十分注意しましょう。
- 安易に住所や連絡先を教えない！
- 執拗な勧誘にもハッキリ断る勇気を持ちましょう。



ケース1

簡単なアンケートと声をかけられたため答えたが、LINE を交換しようと言われ断れなかった。あとでカルトだとわかり不安になった。

7-2. 飲酒・喫煙について

飲酒による事故は、過去にいくつもの大学で起きています。本学も例外ではありません。本学の学生としての誇りと自覚を持ち、節度ある行動を心がけましょう。

また、タバコの受動喫煙（有害物質を含む環境たばこ煙に曝露され、それを吸入すること）が問題となっています。熊本大学は全キャンパス禁煙です。禁煙に努めましょう。



- 未成年の飲酒は、絶対にしない（させない）。
- 無茶な飲み方、飲ませ方（イッキ飲みなど）しない。
- 吐く人、つぶれる人の出ない飲み会とする。
- 友達が飲み過ぎて倒れたら、ただちに救急車を手配し、救急車が来るまで一人にしないで、付き添ってください。
- 受動喫煙により年間 15,000 人が死亡していると推計されています。

ケース2

雰囲気飲み過ぎてしまい、歩くこともできず、店員や友人に介抱してもらってはめになった。

119番へ

まず、人命第一！すぐに119番
負傷者等を放置して帰ってはいけません。



7-3. ソーシャル・メディアについて

Facebook、Twitter、LINE、電子掲示板、ブログ及び動画共有サイト等のソーシャル・メディアは主要なコミュニケーションツールとして普及していますが、一方で、不用意・不適切な情報発信（写真投稿等）により、発信者だけでなく、大学あるいは他者までも巻き込む事件が発生しています。利用に当たっては、その特性や自ら負うべき責任を理解し、利用しましょう。

ケース3

安易な気持ちでブログに投稿したら、外部の方からの苦情や大学への問合せがあった。

7-4. ごみ出しのルールについて

資源やごみを出すときは、近隣の迷惑にならないように、一人一人がルールを守って出しましょう。

特に、毎年アパート等への入・退去シーズンになると、大学近隣の住民の方から厳しい苦情が寄せられます。その場合には、大学職員が現場へ出向き、ごみの分別・回収を行っています。不要品は、早め処理し、他人へ迷惑をかけないようにしましょう。

熊本市では、家庭ごみは有料となっています。以下の「ごみ・資源収集カレンダー」により、指定袋（有料）に分別し、居住地区の決められた日・場所を確認してごみ出しをしましょう。

URL : http://www.city.kumamoto.jp/ca_recycle/pub/Default.aspx?c_id=14

ホーム > ごみ出し情報 > 家庭ごみ・資源収集カレンダー



★熊本市ごみ出し三原則★

決まったごみを
決まった日に
決まった場所に出す。



iPhone 版

熊本市のごみ出し日をお知らせするアプリがあります！



Android 版

7-5. 防犯対策について

【盗難】

学内においても、現金や貴重品の盗難が発生しています。いずれも、その場から席をはずした少しの間に被害にあっていますので、現金等はできるだけ身につけ、被害防止に努めましょう。万一、被害等にあった場合や不審者を見かけた場合には、速やかに近く職員に連絡してください。

ケース4

更衣室（体育館）のロッカーに入れていた財布から現金が抜き取られていた。

ケース5

大学の敷地内で自転車の盗難が発生しているが、ほとんどが無施錠の状態であった。（自転車の2重ロックの徹底）

架空請求

架空請求とは、使った覚えのない有料サイトや借金返済などについて、ハガキや封書、電子メールなどを送り付け、請求を受けた人を不安にさせて、お金を支払わせようとするものです。

架空請求被害に遭わないためには・・・

- 出会い系サイト、アダルトサイトを利用しない。
- 迷惑メールを寄せ付けない。
 - ・ 迷惑メールは開かずに削除する。
 - ・ 携帯電話に迷惑メールが入らないように設定する。






もし架空請求にあったら・・・

- ① 利用していなければ払わない。
- ② これ以上、個人的な情報は知らせない。
(絶対に自分から連絡しない。
メールを返信しない。)
- ③ 証拠は保管する。
- ④ 警察へ届け出る。



一人で悩まずに相談しましょう。

- ・ 熊本市消費者センター
 096-353-2500
- ・ 熊本県消費者生活センター
 096-383-0999
- ・ 熊本大学 学生相談室
 096-342-2128

ケース6

インターネットでサイトの閲覧中に、ウイルス感染を警告するメッセージが出たため、表示された電話番号に連絡をしたら、ウイルス駆除のための代金 3 万円を請求された。

街頭犯罪

キャンパス近くは、ひったくり、車上ねらい、自転車・オートバイ盗、空き巣、強制わいせつ、路上強盗恐喝などの街頭犯罪が多い地域です。34ページに熊大周辺の犯罪多発箇所のハザードマップを掲載していますので参照してください。

ケース7

帰宅途中、駐車場に止まっている車からクラクションが鳴り、振り向いたら、手招きされた。何か注意を受けるのかと近づいたら、腕をつかまれ車に乗るよう誘われた。

110 番へ

事件、被害や交通事故にあったら、110番！
状況・時間を記録しましょう。



ハザードマップ

熊本周辺の犯罪多発箇所地図

ちかみ

- 周囲に注意を払いながら歩く
- 人通りの少ない道の一人歩きをしない
- 防犯ブザーを携帯する
 - ▶ 大声で助けを求めよう
 - ▶ 人通りの多い道、明るい場所へ逃げよう
 - ▶ 防犯ブザーを使用する

110番!!

防犯対策

ひたひた

- バッグは車道と反対側の手に持つ
- 人通りの少ない道を避ける
- 自転車のカゴに防犯ブザーを取り付ける
 - ▶ ひとりで歩いているときは、周囲に気をつけて
 - ▶ すぐに大声を出し、周囲に知らせる
 - ▶ 無理な抵抗は、反撃を受ける危険があるのを覚悟する
 - ▶ 犯人の特性を知る

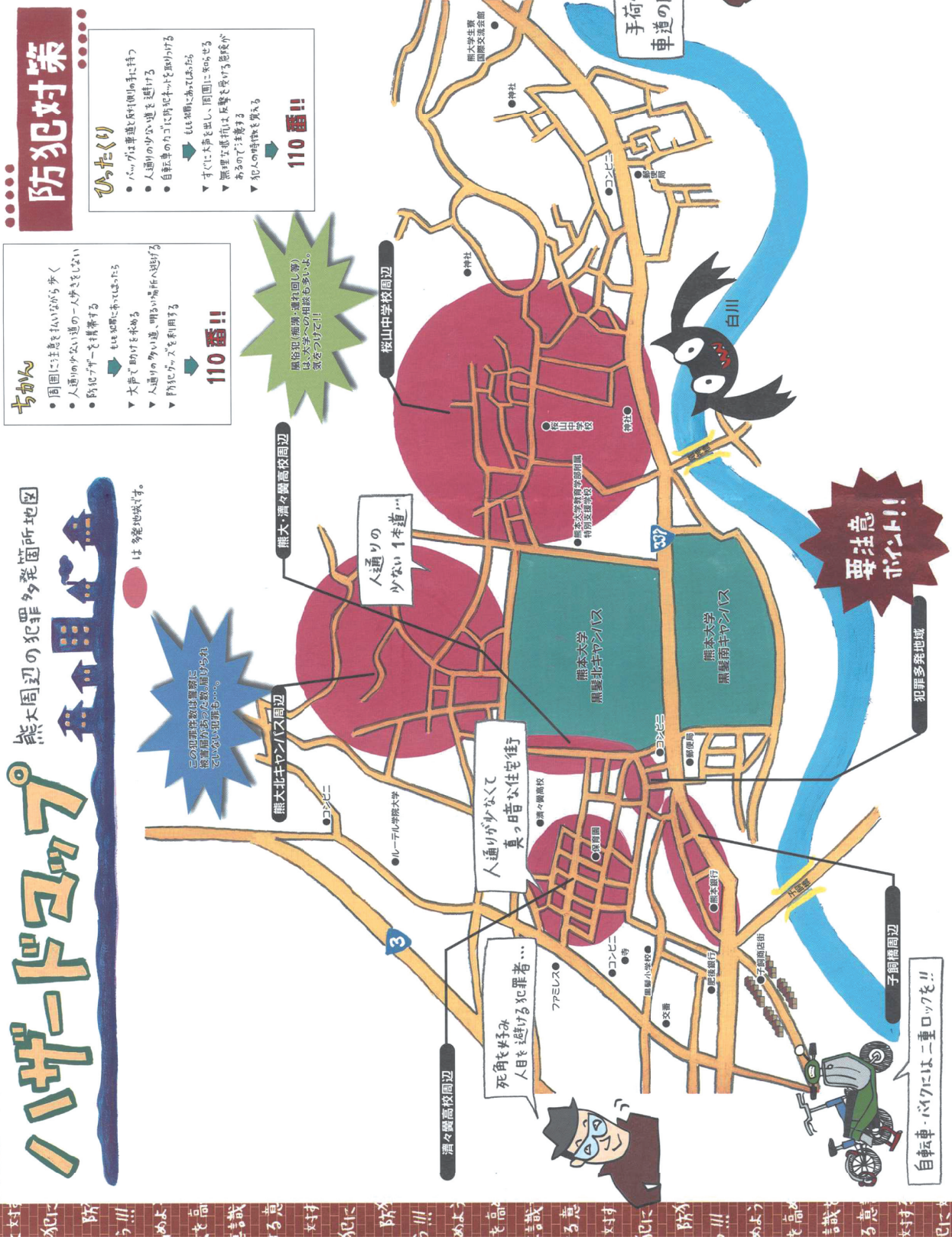
110番!!

盗難

- ワイヤークラスロックの鍵をかける
- 防犯登録をする
- 鍵をつけたまま、その場を離れない
 - ▶ 鍵も盗難に合えば、110番!!

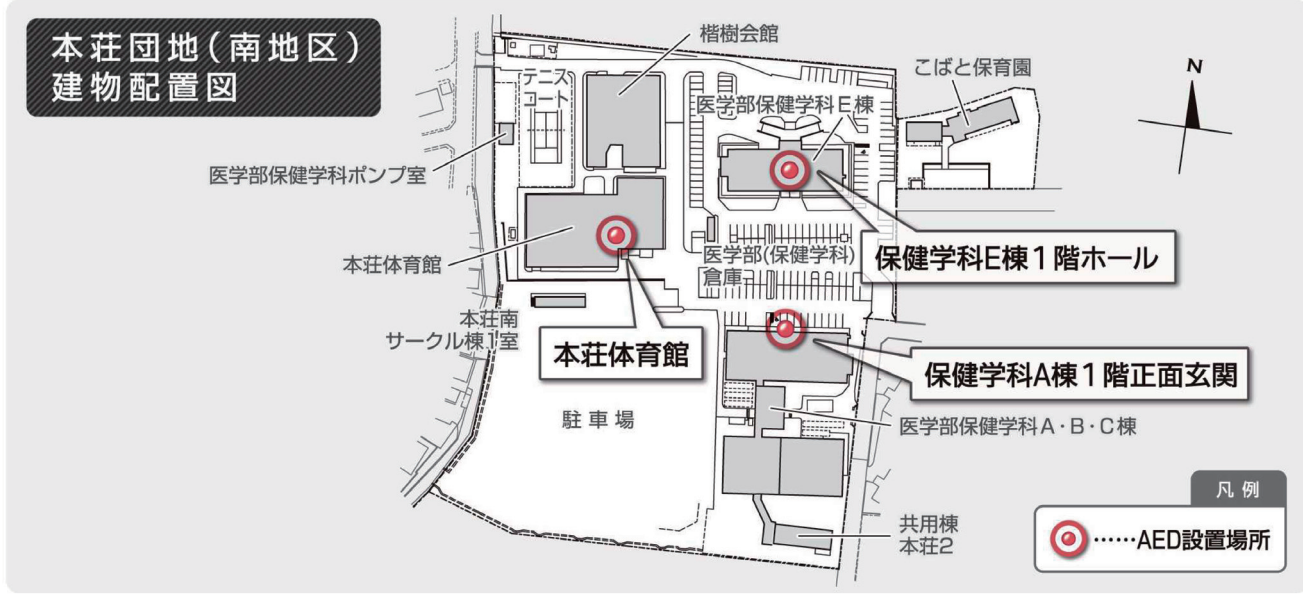
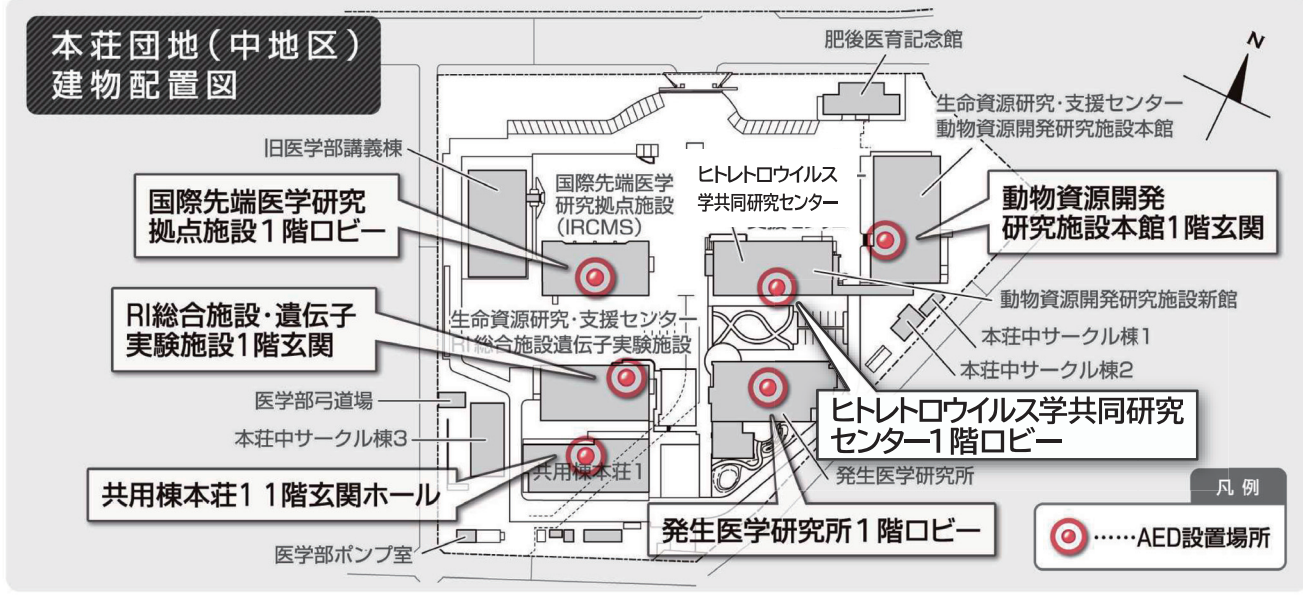
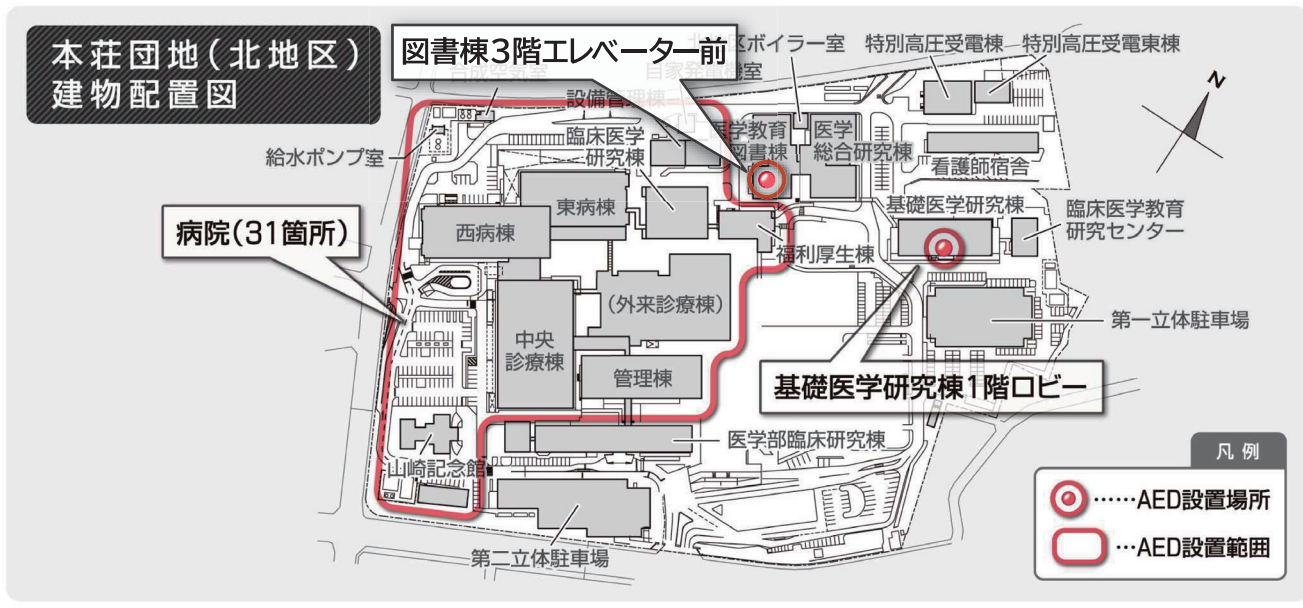
110番!!

※ 悪質商法についての相談先
(熊本市長、市民生活相談センター)
熊本市警察署生活安全課相談係
096-323-0110
内線 311、312、113



AED〔自動体外式除細動器〕の設置場所 - 本荘地区

キャンパスマップ
Q & A
事務手続案内
修学
経済支援
課外活動
学生生活
懲戒等の処分
災害対応防災
学生支援室
保健センター
就職支援
国際交流
その他



注) 建物の開閉時間により、AEDが使用できないこともあります。

AED〔自動体外式除細動器〕の設置場所 - 大江地区・その他



〈京町地区〉	附属小学校	・1階保健室 ・教官室 ・体育館
	附属中学校	・1階保健室 ・事務室横 ・体育館
〈城東地区〉	附属幼稚園	・管理棟1階保健室
〈渡鹿地区〉	大江総合運動場	・体育館1階玄関
〈その他〉	学生寄宿舍	・共通棟1階事務室横
	国際交流会館	・A棟1階玄関ホール
	合津マリンスターション	・研究実習棟1階トイレ横

注) 建物の開閉時間により、AEDが使用できないこともあります。

キャンパスマップ

Q & A

事務手続案内

修学

経済支援

課外活動

学生生活

懲戒等の処分

災害対応・防災

学生支援室

保健センター

就職支援

国際交流

その他

熊本大学における公正な研究活動の推進について

研究活動における不正行為とは？（レポート・論文作成の際の注意点）

捏造

存在しないデータ、研究結果等を作成すること。

事例

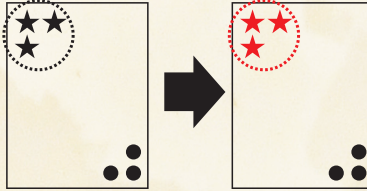
Aさんは、〇月×日までにレポートを提出することとなっています。

何度も実験を行いました、Aさんのたてた仮説と実験結果が一致しません。

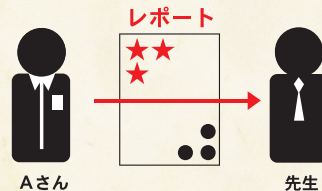
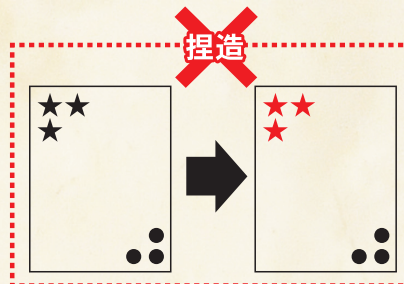
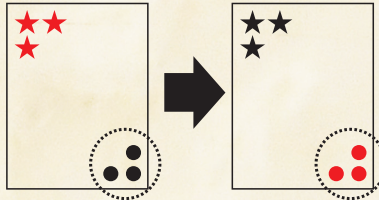
そうこうしているうちに、レポート期限が迫ってきました。

Aさんは、「仮説は間違っていないはずだ」と信じ込み、**自分で実験データを作成し**、そのデータを添付してレポートを提出しました。

仮説 ★の色が変化するはずだ



実験結果 ●の色が変化した



改ざん

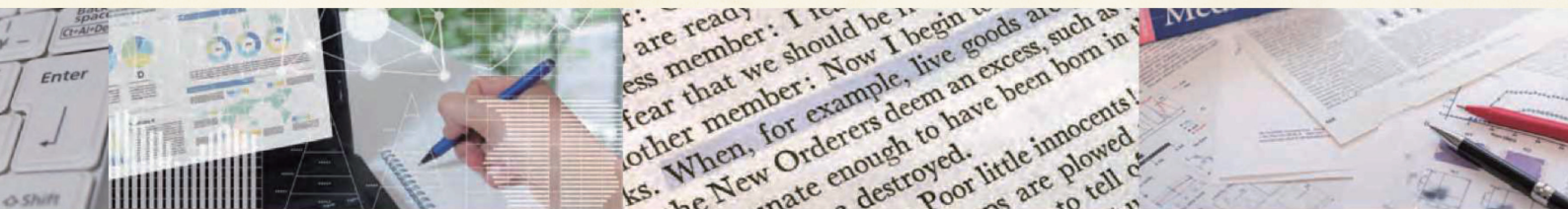
事例

Bさんは、〇月×日までにレポートを提出することとなっています。

何度も実験を行いました、Bさんのたてた仮説と実験結果が一致しません。

そうこうしているうちに、レポート期限が迫ってきました。

Bさんは、「機械の不具合かな」と考え、**仮説と異なる部分を修正して**レポートを仕上げ、提出しました。



研究不正行為は他にも…

「不適切なオーサーシップ」…… 論文著作者が適正に公表されないこと
「二重投稿」…… 同じ研究成果を重複して発表すること

悪質な不正行為を行った場合…

懲戒処分（停学、退学処分）等につながる可能性もあります。
また、指導教員に対しても管理監督責任が問われることとなります。

※研究者だけでなく、研究活動を行ううえでは学生の皆さんにも当てはまります。

研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工すること。

仮説 皆の身長が+3cmになるはずだ

被験者	実験前身長 (cm)	実験後身長 (cm)
A.K	160	163
Y.U	165	168
K.N	170	173
Y.M	180	183

実験結果 被験者 Y.U 氏の身長のみ変わらなかった

被験者	実験前身長 (cm)	実験後身長 (cm)
A.K	160	163
Y.U	165	165
K.N	170	173
Y.M	180	183

おかしいなあ。
他の3人は+3cmに
なったし修正しちゃう。

改さん

被験者	実験前身長 (cm)	実験後身長 (cm)
A.K	160	163
Y.U	165	168
K.N	170	173
Y.M	180	183



Bさん

被験者	実験前身長 (cm)	実験後身長 (cm)
A.K	160	163
Y.U	165	168
K.N	170	173
Y.M	180	183

レポート



先生

盗用

他の研究者のアイディア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文又は用語を当該研究者の了解又は適切な表示なく流用すること。

事例 1

Cさんは、〇月×日までにレポートを提出することとなっています。

レポート期限が迫ってきましたが、なかなか思うようにレポートが進んでいません。

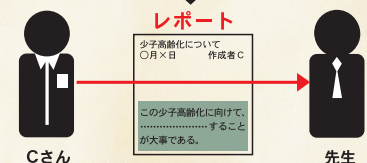
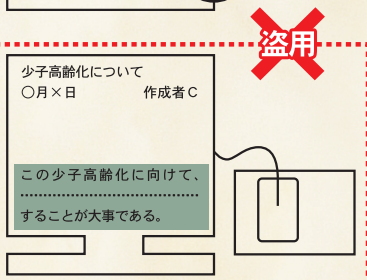
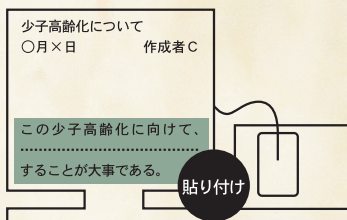
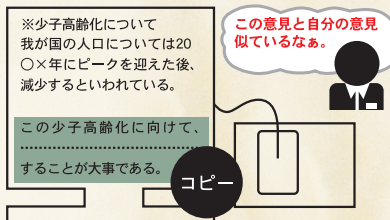
焦ったCさんは、インターネットで情報検索したところ、自分と似たような意見を持つホームページを発見しました。

Cさんは、「文を少し借りよう」と思い、該当する箇所をコピーアンドペースト(コピペ)し、参照したサイトに言及せずにレポートを提出しました。

Cさんは、〇月×日までにレポートを提出することとなっています。

英語でレポートを作成する必要があるのですが、Cさんは英語が得意ではありません。

Cさんは、インターネット上で、自分と似たような意見を英語で公開している記事を見つけ、文章表現をそのまま活用してレポートを提出しました。



熊本大学ホームページ…「熊本大学における公正な研究活動の推進について」

https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/kenkyuu/support/kenkyukatado

熊大 公正研究 検索

さらにご興味のある方は…

日本学術振興会…「科学の健全な発展のために —誠実な科学者の心得—」

<https://www.jsps.go.jp/j-kousei/rinri.html> 学振 研究公正 検索

テキストに加え、e-learning教材「eL CoRE」もあります。
アニメーション形式かつケーススタディでわかりやすく、1時間もかかりません。(受講無料)
「新規登録(個人)」にて各自登録の上、是非受講してみてください。

懲戒等の処分について

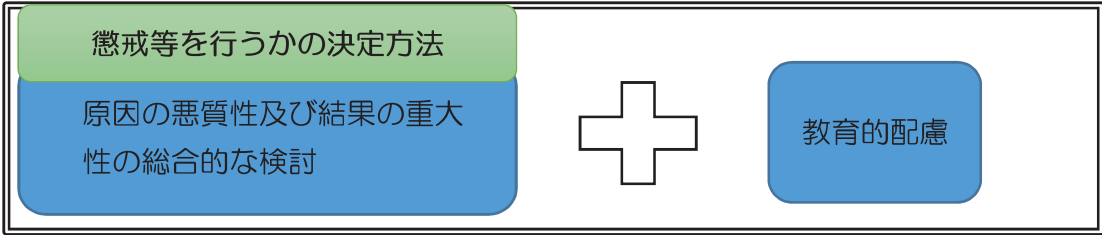
大学で学生生活を送る上で、学内の規則に違反した場合、又は学生としての本分に反する行為があった場合は、懲戒等を処分の対象となります。

懲戒処分を受けた場合、学業をはじめ様々な面で不利益が生じますので、良識ある行動をとってください。

1. 懲戒処分等の内容等について

【懲戒等の内容】

	名称	措置の内容
懲戒	訓告	文書による注意を与え、将来を戒める。
	停学	一定の期間又は期間を定めずに登校を停止させること。
	退学	本学の学生としての身分を失わせること。
教育的措置	厳重注意	学生の本分についての反省を促すため、文書又は口頭により厳重注意を行うこと。



2. 懲戒等の基準

【懲戒等の基準】

原因行為の悪質性		結果の重大性		懲戒等の内容
悪質な行為	かつ	重大性が認められる	⇒	退学又は停学
悪質な行為	かつ	重大性は認められない	⇒	停学又は訓告
悪質な行為ではない	かつ	重大性が認められる	⇒	訓告又は厳重注意

注意：

- ① 原因の行為の悪質性は、学生の主観的態様、行為の性質、動機等を総合的に判断
- ② 結果の重大性は、人的損害の有無（精神的被害含む。）、社会へ与えた影響等を総合的に判断し、物的損害だけの場合も甚大な損害の場合は重大性も考慮されます。
- ③ 過去に懲戒等を受けていた場合、過去も含めて処分が考慮される場合があります。

懲戒の標準例は、42～43ページの標準例一覧を参照！（あくまで標準例で絶対ではありません。）

3. 試験における不正行為について

試験において不正行為を行った学生の成績については、次のとおりです。

成績の取扱

不正行為を行った学期又は学期の前半若しくは後半に履修した**全ての**授業科目が失格
ただし、実験、実習、演習又は実技により行われる授業科目については学部等で判断

【懲戒の標準例】

区分	懲戒対象行為の種類	標準例
刑法犯	殺人、強盗、強姦、誘拐、放火等の凶悪な犯罪行為又は犯罪未遂行為	退学
	暴行、傷害、万引きその他の窃盗、横領、恐喝又は詐欺	退学又は停学
	麻薬、覚醒剤等の薬物犯罪（不正所持又は使用）	退学又は停学
	賭博	退学、停学又は訓告
	痴漢行為（のぞき見、盗撮行為等を含む。）、わいせつ行為（公然わいせつ、わいせつ物頒布等をいう。）又はストーカー行為	退学、停学又は訓告
	コンピュータ又はネットワークの不正使用で悪質な場合	退学又は停学
	コンピュータ又はネットワークの不正又は不適切な使用	停学又は訓告
交通事犯	無免許運転、飲酒運転（幫助を含む。）、暴走運転等悪質な交通法規違反により相手を死亡させ、又は高度後遺障害等を負わせる人身事故を起こした場合	退学
	無免許運転、飲酒運転（幫助を含む。）、暴走運転等悪質な交通法規違反により人身事故（前項に規定する事故を除く。）を起こした場合	退学又は停学
	無免許運転、飲酒運転（幫助を含む。）、暴走運転等の交通法規違反	退学、停学又は訓告

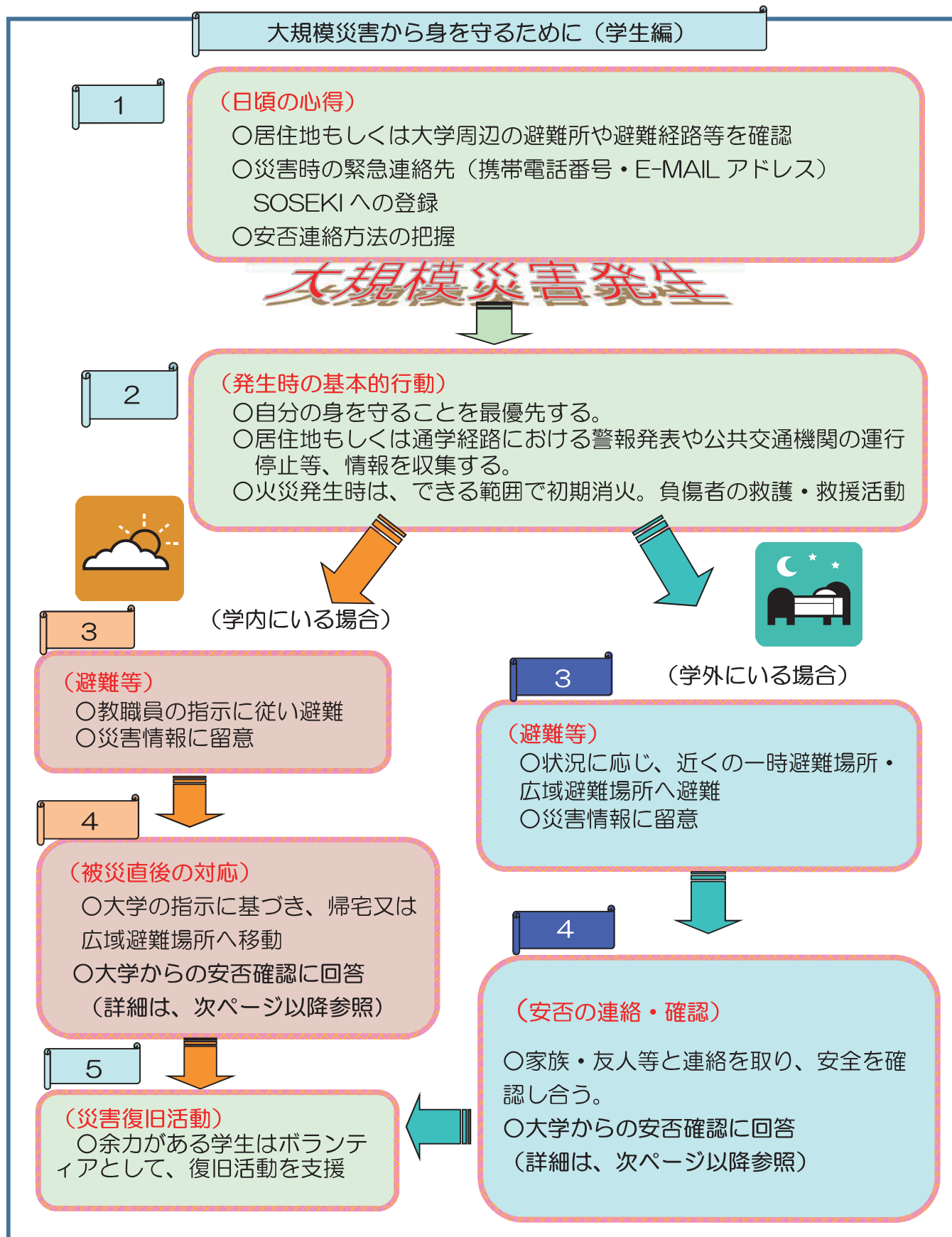
区分	懲戒対象行為の種類	標準例
試験の不正行為	替玉受験を行った場合又は行わせた場合 特に悪質な不正行為を行った場合又は行わせた場合	退学又は停学
	許可されていないノート、参考書等を参照した場合 試験時間中に、使用を許可されていない機器等を使用した場合 答案を交換した場合 他の学生の答案をのぞき見た場合 不正行為を幫助した場合 その他、試験において不正行為を行った場合	停学又は訓告
	監督者の注意又は指示に従わず、試験の妨害等を行った場合	訓告
論文等の不正行為	論文等の捏造、改ざん又は盗用(研究成果作成の際のデータの捏造、改ざん又は盗用を含む。) 研究にかかる公的資金(研究費)の不正使用	退学、停学又は訓告
ハラスメント行為	セクシュアル・ハラスメント行為、性暴力等、アカデミック・ハラスメント行為、パワー・ハラスメント行為	退学、停学又は訓告
その他	本学の知的財産を故意に喪失させる行為	退学又は停学
	本学の管理する建造物への不法侵入又はその不正使用若しくは占拠	退学、停学又は訓告
	本学の構成員に対する暴力行為、威嚇、拘禁、拘束等	退学、停学又は訓告
	本学の教育研究又は管理運営を著しく妨げる暴力的行為	退学、停学又は訓告
	本学が管理する建造物又は器物の損壊、汚損、失火(結果が重大なものに限る。)等	停学又は訓告
	20歳未満の者に対する飲酒又は喫煙を強制又は助長する行為	停学又は訓告
	その他、本学の信用を著しく失墜させる行為	退学、停学又は訓告

熊本大学学生懲戒処分等の指針(別表)より

災害発生時等の対応・防災対策

1. 大規模災害の発生時について

大規模地災害発生時の基本的な対応については、以下のフロー図を必ず確認の上、身の安全を確保してください。



2. 大学からの安否確認（安否確認システム）

大規模災害が発生した場合には、必要に応じて大学から安否確認を行います。

まず熊本大学ウェブサイトを確認し必ず以下の手順で安否情報を回答してください。

2-1. 安否確認のメール送信（大学→学生）

熊本大学ウェブサイトにて安否確認システムの URL を掲載し、皆さんの学生用メールアドレス（学生番号@st.kumamoto-u.ac.jp）及び SOSEKI へ登録している緊急連絡先メールアドレスへ安否確認システムの URL を送信します。

注意

- ◎ SOSEKI には、常に連絡をとることができるメールアドレスを登録してください。
 - ※ SOSEKI に登録しているメールアドレスが変わった時は、必ず再度登録してください。
- ◎ 学生用メールアドレス（学生番号@st.kumamoto-u.ac.jp）に送信されたメールをスマートフォン等で確認できるように設定してください。
 - ※ スマートフォンからの利用方法については、<https://www.st.kumamoto-u.ac.jp> サイト内の「FAQ」Q6 をご覧ください。
 - ※ メール自動転送（別のメールアドレスに転送する）方法については、<https://www.st.kumamoto-u.ac.jp> サイト内の「FAQ」Q7 をご覧ください。
なお、スマートフォン等で受信制限を設定している場合は、送信メールアドレス anpi-st@jimu.kumamoto-u.ac.jp からのメールを受信できるように設定してください。

2-2. 安否情報の回答（学生→大学）

- ①安否確認システムの URL を入手したら、その URL へアクセスし、熊本大学 ID とパスワードを入力してください。スマートフォン利用の方は、緊急時のポータルへのアクセスを想定し、ID、パスワードを記憶する機能を利用されることを推奨します。
- ②安否確認システムにアクセスしたら、「ID（学生番号）」、「姓名」を確認し、必要に応じコメントを入力した後、「登録」を押してください。

（安否確認システム スマートフォン画面）

安否確認 / safety confirmation

あなたの無事を連絡してください。IDと氏名を確認し、登録ボタンを押すだけです。
Please press the Register button to confirm your safety.

ID / 姓(surname) / 名 (firstname)
[] / [] / []

コメント(なくても可) / comments (optional)
[]

登録 / Register

註) 連絡事項があればコメントに記入して下さい。IDや氏名が表示されない場合は再読み込みして下さい。登録履歴が以下に表示されます。大学から返信があれば一緒に表示されます。
Note: If your ID and name are not shown, please reload page. Your registration history is here with university's responses if existing.

安否確認の履歴 / registration history

登録日時 date	コメント comment	返事 reply
2017/12/04 09:11:46		

学生番号、姓名を確認

コメント入力（任意）

（例）無事、軽傷、重傷、
自宅、避難所、車中泊など



学生番号、姓名を確認（コメント
入力）後に押下

登録ボタンを押した日時、入力した
コメント、大学からの返信内容を表示

3. 災害に対する備えについて

3-1. 災害時への備え

災害への備えとして、気象庁発表の警報等の防災気象情報を利用することで、被害を未然に防ぎ軽減することが可能です。台風、大雨等に関するニュースや気象情報を確認しつつ災害への備えを確認してください。

名称	掲載場所(URL)	QRコード
気象庁防災情報	気象庁>防災情報 http://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html	
政府広報オンライン	政府広報オンライン>災害>防災・災害対策>災害時に命を守る一人ひとりの防災対策 http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201108/6.html	

熊本市のウェブサイトにも、洪水、地震といった種類別にハザードマップが掲載されていますので、自分の住居の周辺環境についても情報を収集しましょう。

「熊本市ハザードマップ（洪水・高潮・地震・津波・液状化）」
ホーム>分類から探す>防災・まちづくり・市民参画>防災・防犯>防災



日頃からの備え

- ① 非常持ち出し品を準備しておく。
- ② 日頃から、避難するときに持ち出すものをリュックサックなどにまとめておく。
- ③ 避難所や避難経路の確認をしておく。
- ④ 最寄りの避難場所や安全な避難ルートを前もって確認しておく。

非常時に備えたアイテム（日頃から準備しておく便利な物）

食料品など

- 飲料水 乾パンやクラッカーなど レトルト食品・缶詰 ナイフ・缶切り
- 鍋や水筒 インスタントラーメン

医薬品など

- 救急医薬品 常備薬 予備の眼鏡 防災頭巾（ヘルメット）
- 丈夫な靴 地図

貴重品、お金

- 現金（小銭も） 預金通帳 印鑑 健康保険証 身分証明書

衣類

- 下着 タオル 雨具

日用品

- リュックサック 懐中電灯 ラジオ 電池 軍手 ロープ マッチ・ライター 缶切 ロウソク 使い捨てのカイロ マスク 生理用品 ティッシュ
- 筆記用具 厚手のごみ袋 毛布

※消防庁ウェブサイトにも防災グッズが掲載されています。

総務省消防庁>刊行物>データベース>地震などの災害に備えてー
防災グッズの紹介

<http://www.fdma.go.jp/publication/database/activity001.html>



3-2. 災害時の避難場所等

災害時の避難場所として、熊本大学の施設以外に自治体が設置する避難場所もあります。近くの避難所を確認してください。

名称	掲載場所(URL)	QRコード
熊本市内の指定緊急避難場所(一時避難場所)	熊本市ウェブサイト>避難場所を確認する http://www.city.kumamoto.jp/loc/pub/default.aspx?c_id=15	

3-3. 安否情報の連絡方法

大学から安否確認(安否確認システム)以外で、家族・友人等へ安否情報を伝える手段として、次のものがありますので参考にしてください。

【災害時の安全確認方法】

確認方法	概要	利用方法
災害専用ダイヤル「171」	地震などの災害の発生により、被災地への通信が繋がりにくい状況の場合に提供されるサービスです。	「171」をダイヤルし、利用ガイドスに従って、伝言の録音・再生を行ってください。
災害用伝言板(web171)	インターネットを利用した被災地の安否情報を確認する手段です。	NTT西日本ウェブサイトを利用方法が掲載されています。 ホーム>災害に対する取組>災害用伝言板(web171) https://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/
災害用音声お届けサービス	各携帯電話会社が提供するサービスで、大規模な災害時に携帯電話で安否情報を音声で届けるものです。	各携帯電話会社のウェブサイト等を参照ください。
スマートフォン災害用アプリ	各携帯電話会社が提供する災害用アプリです。	使用している携帯電話に対応したアプリをダウンロードしてください。

<担当連絡先>

学生支援部教育支援課学務企画担当

096-342-2715

gak-kikaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

学生支援部学生生活課課外支援担当

096-342-2121・2724

gag-gakusei@jimu.kumamoto-u.ac.jp

学生支援室

熊本大学は、障害者基本法の基本理念に基づき、障がいの有無によって分け隔てることなく、本学の学生及び本学に入学を希望する者の人権を擁護し、相互に人格と個性を尊重しながら、ともに学びあうことを目指すため、熊本大学における障がいのある学生等及び入学志願者の支援に関する基本方針を制定しました。その取り組みを中心となって行うところとして、2015年11月に学生支援室が設置されています。学生支援室は障がいを理由とする差別の解消に取り組むとともに、障がいのある学生等が障がいのない学生等と平等に教育及び研究に参加できるように学内各部局や学外関連機関と連携しながら熊本大学の教職員とともに相談者をサポートしていきます。もちろん障がいのない学生の相談にも対応しています。相談者の希望に応じて、学生相談室や保健センターと緊密に連携する体制も整えていますので、どうぞ遠慮なく来室してください。

1. 学生支援室について

学生支援室は、学内の関係部局等と連携を図りながら障がい学生への全学的な支援体制を強化し、障がい学生の円滑な修学及び学生生活支援に寄与すること（合理的配慮など）を目的としています。

障がいのある学生が大学生活を送る上で、悩みごとや困りごとが起きた時に相談できる場所です。また、障がいの有無に関係なく、修学の基盤となる日常生活や社会生活に関する支援も行います。

高校を卒業するまでは特に困っていなくても、大学という新しい環境に入ること、修学面や生活面で難しさを感じることもあるかもしれません。そのような時は、専門の相談員が学生の状況を確認しながら、適切な配慮・支援を一緒に考えていきます。

「相談といっても何を話したらいいかわからない…」という場合でも、まずはお気軽にご相談ください。何に困っているかを整理するところから始めましょう。



2. 相談の例

学業	・履修計画が立てられない	人間関係	・対人関係が円滑にいかない
	・授業に出られない		・状況にあった適切な行動がとれない
	・自分の意見が言えない		・大事な約束にいつも遅刻する
	・課題や論文を書くことができない		
	・修学面で合理的配慮をお願いしたい		
生活	・整理整頓ができず忘れ物が多い	障がい	・身体障がい
	・スケジュール管理が難しい		・知的障がい
	・オーバーブッキングする		・精神障がい(発達障がいを含む)
	・1人暮らしが困難である		・その他の診断(慢性の呼吸器・腎臓・神経疾患など)があり配慮が必要

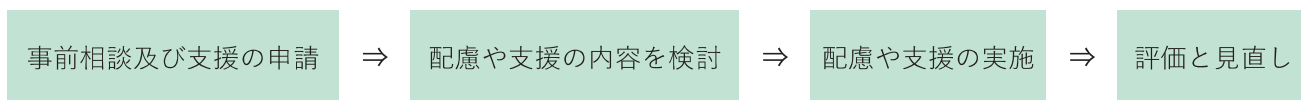
3. 支援の例

実際に利用できる支援内容は障がいや状況により異なります。

身体障がいサポート	
視覚障がい	拡大鏡の貸与
聴覚障がい	ノートテイク・パソコンテイク支援、視聴覚教材の文字起こし支援
肢体不自由	試験時間延長や別室受験、車両入講許可、手荷物等の整理、教室の移動、手すりの設置
精神障がい（発達障がいを含む）サポート	
休憩室の確保、学習指導（履修方法、学習方法等）、臨床心理士による心理療法、社会的スキル指導（対人関係、自己管理等）、出身校との連携、保護者との連携、キャンパスソーシャルワーカーによる支援（教職員との連携調整、外部機関への紹介や付き添い等） ※性別違和（性同一性障がい）も支援の対象です。	
その他	
その他の診断（慢性の呼吸器・腎臓・神経疾患など）を受けている学生や障がいの診断は受けていないが、修学の基盤となる日常生活や社会生活でお困りの学生の相談も受け付けています。	
学習指導（履修方法、学習方法等）、社会的スキル指導、臨床心理士による心理療法、キャンパスソーシャルワーカーによる支援	

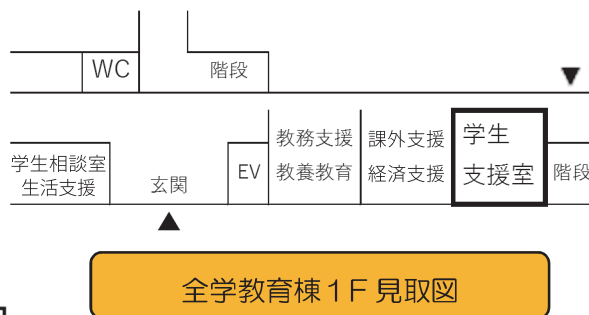
4. 支援の流れ

支援の流れは、相談の内容によって異なります。まずはご相談ください。



5. 連絡先

場所：黒髪北キャンパス全学教育棟1F
 開室時間：月～金 8:30～17:15（祝日を除く。）
 TEL：096（342）2765、2766
 ウェブサイト：<https://sien.kumamoto-u.ac.jp/>



臨床心理士とキャンパスソーシャルワーカーが対応します。
 対処を考えたり、困っている環境の調整を行ったりします。お気軽にご相談ください。

保健センター

1. 健康診断

定期健康診断は、学校教育法、学校保健安全法及び熊本大学学則に基づき行うもので、法律で義務付けられているだけでなく、自己の健康を守るためにも、毎年必ず受診してください。定期健康診断未受診者には、就職や各種奨学生出願のための健康診断証明書の発行ができません。臨時での健康診断（尿検査も含む。）は行っていませんので、卒業時まで毎年欠かさず受診してください。

定期健康診断のほか、放射線取扱者に対する特別健康診断、感染症予防対策、また必要に応じて運動クラブの健康診断を行い、助言・指導を行っています。

【健康診断実施日程】

実施日程は、その都度、学部等でお知らせしますが、おおむね次のとおりです。

日 程	内 容
4 月	・定期健康診断（全学生）令和6年度より予約制 ・卒業予定者及び新1年生の尿検査
5・6月	・健康診断精密検査
11 月	・5月以降入学者健康診断

【健康診断証明書の交付】

「熊本大学ポータル」の「証明書発行システム」から発行処理を行うと各学部教務担当の発行機から健康診断証明書が発行されます。また、保健センターの窓口での受付も行っています。（この場合、受付3日後の交付になりますので、早めに申し込んでください。）

2. 保健センターでできること

保健センターでは、専門職が各種相談に対応しています。もちろん、相談内容やあなたの氏名など、秘密は厳守いたします。1人で悩まず、まずは気軽に相談してみてください。

【保健センター（黒髪北地区）】

名称	内容	相談日・時間
一般健康相談	からだに異常や不安を感じた場合、疾病は早期発見・早期治療が大切です。気軽に相談してください。	平日 8:30～17:15
こころの健康相談	こころの健康相談について、専門のスタッフが対応します。	予約制 (096-342-2164)
特別健康相談	熊本大学病院の専門医(婦人科)が担当します。	掲示板で周知
生活習慣病 (高血圧・心臓) 相談	循環器疾患(心臓や血圧の病気)やその他の慢性疾患への対処の仕方をお伝えします。将来も見据えた健康管理のため、ぜひ活用してください。	予約制 (096-342-2164)
性に関する相談	女性の体のしくみ・月経・避妊など、性に関する相談に対応します(個人・グループ・恋人同士でも可)。	平日 8:30～17:15
メンタル相談 (メール)	心身の不調など様々な悩みに対しメールによる相談窓口 (アドレス: cocorohoken@jimu.kumamoto-u.ac.jp) を開設	随時
オンライン面談	Zoom による面談も随時行っています。	随時

【保健学科棟1階・健康相談室(九品寺地区)】

名称	内容	相談日・時間
健康相談	疾病は早期発見・早期治療が大切です。からだに異常や不安を感じた場合は、気軽に相談してください。	月・火 9:00～16:00 水 9:00～12:00
なんでも相談	学業生活など大学生活を送る上で困ったことを相談してください。	木 9:00～12:00

【医学教育図書棟4階・健康相談室(本荘地区)】

名称	内容	相談日・時間
健康相談	疾病は早期発見・早期治療が大切です。からだに異常や不安を感じた場合は、気軽に相談してください。	水 13:00～16:00 木・金 9:00～16:00
なんでも相談	学業生活など大学生活を送る上で困ったことを相談してください。	火 9:00～12:00

【薬学部模擬薬局内・健康相談室(大江地区)】

名称	内容	相談日・時間
健康相談	からだに異常や不安を感じた場合、疾病は早期発見・早期治療が大切です。気軽に相談してください。	第1(火) 13:00～17:00

【薬学部蕃滋館2階 リエゾンオフィス(大江地区)】

名称	内容	相談日・時間
なんでも相談	学業生活など大学生活を送る上で困ったことを相談してください。	水 9:00～12:00

<担当連絡先>

学生生活課生活支援担当

096-342-2723

gag-kosei@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学保健センター

096-342-2164

URL : <http://hcc.kumamoto-u.ac.jp/>



就職支援

1. 就職・進路について ～就職支援課を利用する～

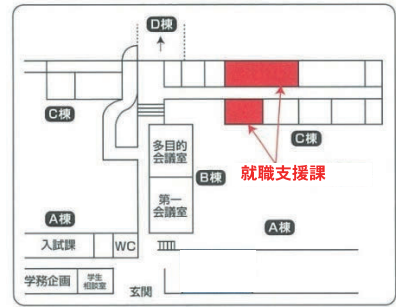
就職支援課とは、みなさんのキャリア形成支援と就職支援をおこなうセクションです。

就職・進路などの相談、企業の資料やインターンシップ等の情報がほしい場合など、就職支援課を利用してください。

【オフィス利用時間】

毎週月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く。）

8：30～18：15 ※夏休み、冬休みは8：30～17：15



(全学教育棟内)就職支援課の位置

2. 就職までの流れ（企業就職の場合）

将来について考える

就職活動の準備を始める

就職活動本番

話を聞いてみる

先輩キャリア交流会（11月）

企業で活躍する熊大卒OB・OGとの、仕事観を共有する交流会

JOB STUDY（11月）

大手企業の人事担当者と本音で語るキャリア啓発セミナー

体験する

インターンシップ等

自己分析＝自分を知る

- 自分の強みや、やりたいことを明確にする。
- 進路を選択する上で、譲れない軸となるものを考える。

就職準備講座（全5回・10月）

週に1回、就職に向けた基礎講座を実施。就活準備はばっちりです。焦らず、学業と両立を。

Own Work Note プロジェクト（10月～）

就活を終えた学部4年・院2年生が、就活のアドバイス会等を実施し、失敗や経験から学んだことをお伝えします。

業界・企業研究＝企業を知る

- どんな業界があるのか知り、世界を広げる。
- 企業にはそれぞれどのような特徴があるのか知る。

業界研究講座（約30社・12月～1月）

全学年を対象に、産業界を広く理解するための講座を実施。講演して下さるのは各業界のリーディングカンパニーです。（令和5年度実施例：JAL、旭化成、NHK、ソニーグループ、ホンダ、JTB、富士フィルム、九州電力、トヨタ自動車、TOPPAN、リクルートなど）。

実践準備

- ◆履歴書・エントリーシートの書き方を練習
- ◆面接・グループディスカッションの練習
- ◆筆記試験などの対策

キャリア相談

相談員が、エントリーシートの添削や面接の指導を行います。

WEB面接・グループディスカッション対策講座（2月）

WEB面接は5人×1グループ、グループディスカッションは5人×2グループで練習をします。講師からアドバイスやフィードバックをもらえます。

学内企業・公務員説明会（3月）

熊大生の採用に積極的な優良企業を中心に約200社（一部官公庁含む）の説明会を実施しています。オンラインで実施するため、効率的な就活支援が好評です。

未内定者向けメルマガ

就活継続中の人向けに、おすすめ求人情報を配信。卒業直前までフォローします。

その他にも様々な支援・プログラムを用意しています

自ら動き自ら学ぶ、自分軸を持つ熊大生になろう！

3. キャリア支援に関する オリジナル Web サイト

1. 熊大ウェブサイト「キャリアサポート」

本学で提供している、就職・キャリア形成に関する取り組みを紹介しています。



前年に実施した講座・セミナーなどの実績も掲載していますので、参照してください。
※前年度の実績ですので、翌年度以降は日程や実施の有無が変更になります。

そのほかにも、卒業・修了生の就職先・進学先名を閲覧することが可能です。

学部や専攻で選択肢が狭くなるということはありません。先入観を持たず、多様な選択肢があることをぜひ確かめてみてください。

2. キャリア支援サイト

学年を問わず利用することができます。



【おすすめコンテンツ】

OB・OGキャリアメッセージ	社会で活躍するOB・OGの、仕事の内容・やりがい・後輩へのメッセージを掲載。熱いメッセージを読んで、じっくり自分の将来について考えてみてください。
就職活動体験記	企業・教員・公務員就職など、それぞれの活動記録を掲載しています。
インターンシップ等体験記	大学と県内企業が協定を結んで実施する「大学コンソーシアム」のインターンシップ・プログラムに参加した先輩の体験記を掲載しています。
就活サポートブックWEB版	就活で必要とされる自己分析、ESの書き方、面接の対応等をまとめたマニュアルを電子ブック形式で掲載しています。

3. 熊大就活ナビ KUMA★NAVI



【おすすめコンテンツ】

各種講座・セミナーの予約	就活・キャリア形成に関する講座・セミナーなどの案内を確認し、予約することができます。基本的にはどのセミナーも予約が必要です。(1年次から参加可のセミナーもあります)
キャリア相談の予約	相談員が、進路相談・履歴書添削・面接練習などに対応します。学年を問わず利用できますが、KUMA★NAVIでの予約が必要です。
求人・インターンシップの検索	熊大生向けの求人・インターンシップ情報を検索・閲覧することができます。

4. 進路決定報告システム

学部4年（又は6年）、修士2年生になると、卒業後の進路をシステムに登録します。就職・進学・進路未定などにかかわらず、全ての人が登録しなければなりません。

熊本大学ポータルから「進路決定報告システム」を選択し、登録してください。

4. 留学生の就職支援について

日本で就職を考えている学生さんは、就職支援課へ相談してください。日本で就職するために必要な基礎知識（就職スケジュール、求められる資質など）をお伝えします。

多くの日本企業は、高いレベルの日本語が使えることを求めています。会話の練習にもなりますので、まずは就職支援課に来てみてください。

<担当連絡先>

学生支援部就職支援課

096-342-2117、2119、2120

国際交流

1. 多言語文化総合教育センターについて

熊大キャンパスにしながら英語で学び、留学の疑似体験や様々なグローバル・コミュニケーション体験ができます！

【英語で授業】

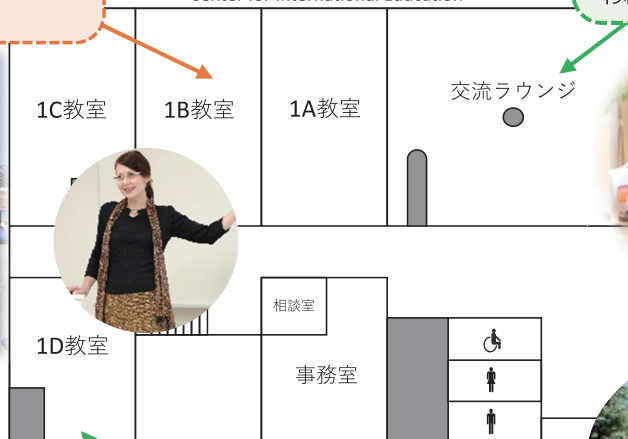
1-1. 多言語文化総合教育棟で英語による授業を履修しよう！

多言語文化総合教育棟は、2ページのキャンパスマップの32番にあります。多言語文化総合教育棟では、全学部生が履修可能な英語による教養教育科目(Multidisciplinary Studies)を開講しています。また、交流ラウンジは、留学生と日本人学生が休憩・交流できるよう平日開放しています。

英語による教養教育科目の授業では、キャンパスにしながら留学の疑似体験ができます。



多言語文化総合教育棟 Center for International Education



留学生と日本人学生が休憩・交流できる交流ラウンジでは、セミナーやパーティなどのイベントも行われます。



授業外英語活動：イングリッシュ・トークモンでは、留学生やセンターの教員と自由に英語でコミュニケーションをする機会を提供しています。



多言語文化総合教育棟

【英語で授業外活動】

1-2. 授業外活動「イングリッシュ・トークモン」、「IELTS 講座」に参加しよう！

(1) イングリッシュ・トークモンは熊大生の英語力向上のために、留学生やセンターの外国人教員と自由に英語でコミュニケーションをする活動です。詳細は、センターのウェブサイトをご覧ください。

(2) IELTS 講座は、熊大生の留学を促進するために実施する課外講座です。イギリスを含む英語圏への留学に不可欠な英語運用能力試験であるIELTSの試験対策をすることができます。

開催・募集時期などの詳細はセンターのウェブサイトに掲載します。また、熊本大学はIELTS公開試験の会場となっています。

URL: <http://www.c3.kumamoto-u.ac.jp/>



多言語文化総合教育センター
ホームページQRコード

1-3. 学内のイベントを通して留学生と交流を深めよう！

(1) 留学生のチューターになる

来日間もない留学生の生活面、学習面のサポートをします。



(2) 国際交流イベントに参加する

熊本市内の留学生との交流パーティ、高大連携の国際交流活動など様々なイベントに参加できます。



2. 在学生のための留学情報

在学生のための留学情報については別途配布する Let's Study Abroad! (留学のすすめ) を参照してください。

短期留学プログラムや交換留学制度等の大学での留学の魅力や奨学金等留学支援制度についても紹介しています。

海外に渡航する方は、大学のプログラムでの留学や私費留学、海外旅行を問わず、必ず海外渡航届または留学願の提出が必要です。渡航前に、所属の教務担当に提出をお願いします。

3. 外国人留学生の相談窓口

留学生は、気候、風土はもとより、生活習慣、言語、文化、経済状況などが異なる社会で生活する際、様々な問題に直面するでしょう。ひとりでは解決が困難な問題や悩みの相談に乗り、留学目的が達成できるよう支援するために留学生の相談窓口を設けています。国際教育課へ気軽にご相談ください。

<担当連絡先>

国際部国際教育課

- ・多言語文化総合教育センターについて：096-342-2091・2092・2093
glc@jimu.kumamoto-u.ac.jp
- ・日本人学生の海外留学について：096-342-2135
- ・外国人留学生受入について：096-342-2103
- ・チューター、在留資格、国際交流会館などについて：096-342-2133・2160
gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

学生のための施設

1. 体育施設

地区名	施設名	地区名	施設名
黒髪地区	陸上競技場 ラグビー場 サッカー場 テニスコート プール	本荘・九品寺地区	テニスコート
	体育館 ・第1体育館(旧体育館) 〔バスケットコート バレーボールコート バドミントンコート トレーニング室〕 ・第2体育館(新体育館) 〔バスケットコート バレーボールコート バドミントンコート テニスコート〕 ・小体育館2階 卓球場 ・柔道場 ・剣道場		体育館 ・第1体育室 〔バスケットコート バレーコート バドミントンコート〕 ・第2体育室 〔柔道場 筋カトレーニング室〕
大江総合運動場	野球場 テニスコート アーチェリー場 弓道場 体育館 自動車練習場	大江地区	運動場 テニスコート 体育館 ・第1体育室 〔バスケットコート バレーコート バドミントンコート〕 ・第2体育室 卓球場
		三角地区	ヨット用艇庫、合宿所
		広木地区	漕艇用艇庫

※広域の地図は1ページへ→

体育施設の利用申請方法については、下記の担当にお問い合わせください。

<担当連絡先>

学生生活課課外支援担当

096-342-2121・2724

gag-gakusei@jimu.kumamoto-u.ac.jp

2. 福利厚生施設

学生及び教職員のための福利厚生施設として、次のように食堂・購買・理髪所などが設けられています。

地区	施設名	マップ(2~3ページ)の番号
黒髪北地区	学生会館カフェテリア食堂	25
	学生会館ショップ (書籍・購買・プレイガイド)	25
	生協本部 (加入・共済・学生賠償責任保険・ 学生証再発行)	25
	北地区理髪所	26
黒髪南地区	FORICO食堂 (CAFE&RESTAURANT)	78
	FORICO店舗 (SHOP&BAKERY)	78
本荘・九品寺地区	楷樹会館MEDICOレストラン	30
	楷樹会館MEDICOショップ	30
大江地区	蕃滋館食堂	13
	蕃滋館ショップ (購買・書籍)	13



詳細情報は熊本大学生生活協同組合のウェブサイトを確認してください。

<http://ha9.seikyoku.ne.jp/home/kumamoto-u/>

諸 規 則

	規則等名称
1	熊本大学学則
2	熊本大学大学院学則
3	熊本大学学生共通規則
4	熊本大学学生表彰規則
5	熊本大学学生懲戒等規則
6	熊本大学学生懲戒処分等の指針
7	熊本大学授業料未納学生の取扱いに関する申合せ
8	熊本大学セクシャル・ハラスメントの防止等に関するガイドライン
9	ソーシャル・メディアガイドライン

●本学の規則は、熊本大学ウェブサイトに掲載しています。

<http://kokai.jimu.kumamoto-u.ac.jp/~kisoku/aggregate/catalog/>



※ウェブサイトに掲載がないものやその他不明な点がありましたら、
学生支援部、各学部教務担当までお問い合わせください。

五 高 寮 歌

卷 頭 言

仰げば星斗 爛燠として永遠の真理を囁く
頭をめぐらせば 蘇山遠々として

我等若人の情熱をそそる

天地の恵み豊かなる肥後の一角

立山の麓 白川の畔

これぞ我等五高健児の地なり

いざや舞わんかな狂わんかな唄わんかな

我等が剛気朴訥の調べを武夫原頭に草薙えて

一 二 三

一、武夫原頭に草薙えて 花の香甘く夢に入り
竜田の山に秋迸いて 雁が音遠き月影に
高く聳ゆる三寮の 歴史やうつる十余年

二、夫れ西海の一聖地 濁世の波を永遠にせき
健児が胸に青春の 意気や溢ふる五高魂
その剛健の質なりて 玲瓏てらす人の道

三、時潮めぐりたゆみなく 移りてここに十年の
思や狂う湖北の地 断雲乱れ飛ぶ所
斬魔の剣音さえて スラブの末路今ぞみる

四、時艱にして義を思い 塵世に節を偲ぶかな
ああ新興の気を負いて浮華の日にわれ立てば
思は馳する朴訥の 流風薫る銀杏城

五、さらば我友叫ばずや 時と人とを論すべく
見よ龍南に一道の正気ありてぞ日の本の
青年の名に力あり 二十世紀に光あり

漱石も 八雲も君も 誇りなり



熊大の魅力や数々の資源を表現した、

「『熊大歌留多読み札』コンクール」にて最優秀賞に選ばれた作品です。

熊大では、かつて夏目漱石や小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)が教鞭を執り、
また、各方面で活躍する著名な卒業生も数多く輩出しています。

歴史ある熊大に、新たなエピソードを刻むのはほかでもないみなさんです。

みなさんの"**KUMADAI life**"が充実したものになるよう、応援しています。

令和6年3月発行

企画・編集

熊本大学 学生支援部

〒860-8555

熊本市中央区黒髪 2-40-1

